

令和 6 年 度

血液事業の概要



日本赤十字社 山形県赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society

目 次

○ごあいさつ

I 令和6年度 血液事業の実施概要

1 施設の状況	1
2 献血実績	2
3 血液製剤の供給実績	3
4 原料血漿の確保実績	3
5 献血推進状況	4
6 普及・啓発活動	6
7 医薬情報活動	10
8 造血幹細胞提供事業の推進	12
9 特殊製剤国内自給向上対策事業の推進	12

II 血液事業の実績

1 献血者数の推移（昭和54年度～令和6年度）	15
2 市町村別（保健所別）・施設別献血状況	16
3 施設別・献血種類別の推移	17
(1) 令和6年度 月別	
(2) 年度別（令和2年度～令和6年度）	
4 性別・年齢別の推移	18
(1) 令和6年度 月別	
(2) 年度別（令和2年度～令和6年度）	
5 性別・職業別の推移	20
(1) 令和6年度 月別	
(2) 年度別（令和2年度～令和6年度）	
6 献血申込者のうち献血出来なかった人の推移	22
(1) 令和6年度 月別	
(2) 年度別（令和2年度～令和6年度）	
7 令和6年度 表彰団体一覧（敬称略）	23
8 供給状況の推移	25
(1) 月別・血液製剤別供給実績	
(2) 月別・血液製剤品目別供給実績	
(3) 血液製剤別供給割合	
(4) 年度別・血液製剤供給実績	
(5) 保健所別・血液製剤供給数	
9 造血幹細胞提供支援状況	27

III 参考資料

1 沿 革	29
2 組織機構（令和6年4月1日時点）	35
(1) 組 織 図	
(2) 職員構成	

ごあいさつ

平成6年度は、昨年と引き続きマスク着用などコロナ感染防止対策を講じながら血液事業を行い、患者さんに必要な献血由来の血液製剤を県内医療機関に不足なく供給することができました。日頃より献血にご協力いただいている県、市町村、各事業所、ライオンズクラブ、高校、大学をはじめとする県民の皆様のご支援の賜物であり御礼申し上げます。

令和6年度血液事業概要について記します。

献血実績では、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、通常の献血実施形態に戻ってきております。また、献血ルームにおいても、コロナ禍で献血を控えていた献血者が戻りつつあることから、葉書やメール、SNSを活用し協力依頼を行い、多くの県民の皆様からご協力をいただき、前年度比で97.4%の実績となりました。総献血者数は41,157人（前年度比97.4%）。内訳は全血献血28,688人（前年度比97.1%）、成分献血12,469人（前年度比98.3%）でした。成分献血の内訳は血漿献血7,161人（前年度比101.1%）、血小板献血5,308人（前年度比94.7%）と血漿献血は前年を上回る献血を確保することができました。また、医療機関からの需要及び輸血による安全性向上のため、400mL献血の推進を図るとともに、輸血用血液を安定的に確保するため、移動採血の稼働効率化を図ることを重点項目としており、400mL献血率は、目標値97.7%に対し97.3%、移動採血車1稼働あたりの献血者数は、目標値45人以上に対し43.4人となりました。定点献血会場としては、大型ショッピングセンター等で定期的な献血を実施した他、陸上自衛隊神町駐屯地へ定期的に移動採血車を配車し、前年度比96.9%の献血実績となりました。

当センターでは、医療機関に安定的に血液製剤を供給するため、3日分の在庫を保有し、東北ブロック血液センターから1日に2回定時搬入をする体制をとっています。血液製剤の供給実績につきましては、県内50施設の医療機関に血液製剤を126,560単位（前年度比93.1%）供給しました。内訳は赤血球製剤50,538単位（前年度比93.8%）、血漿製剤14,463単位（前年度比83.7%）、血小板製剤61,559単位（前年度比95.0%）でした。血液内科及び心臓血管外科での手術等の減少により、赤血球製剤、血漿製剤、血小板製剤の使用がいずれも減少し、前年度比93.1%となりました。

献血の普及啓発としましては、各種団体等との連携を引き続き強めております。県内各ライオンズクラブでは「献血1万人運動」を目標の1つに掲げ、献血推進活動に積極的に協力いただいております。また若年層の献血者確保を図るべく、将来の献血を担う高校生等や子育て世代の親子を対象に、血液や献血に対する正しい知識を学んでもらうことを目的に、献血セミナーを実施して、12,813人（前年度比110%）計111回となりました。県内の大学・短大・専門学校の学生を中心としたボランティア組織を拡充・活用し、学生献血推進ボランティアによる献血セミナーにも取り組んでいるほか、各校内での推進活動及びSNSでの広報活動等を展開しました。献血者確保のため、広く県民に献血の普及啓発を図るべく、ホームページを通じ積極的に情報発信するとともに、県内報道機関への情報提供及び取材要請を実施しました。各種キャンペーン及びイベントの開催につきましては、明治安田生命、Jリーグとの連携による「シャレン！で献血」、東北6県合同企画の「つなげ、東北の「ち」から。米（マイ）献血予約キャンペーン」、県立図書館との連携イベント本の森講座 図書館で学ぼう！いのちを救う「けんけつ」等実施しております。

当センターは、令和5年度から移転計画を進めてきましたが、令和7年5月14日に竣工式を挙行し、6月1日から開所しております。皆様のご賛助とご協力に心から感謝しております。若年人口減少が献血事業には大きな懸念ですが、県民の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年7月

山形県赤十字血液センター

所 長 林 健 一

I 令和6年度 血液事業の実施概要

1 施設の状況

血液事業は、平成24年4月から広域事業運営体制に移行し、山形県赤十字血液センターは、献血推進・採血・（血液製剤の）供給に特化した業務を実施している。

日本赤十字社
東北ブロック血液センター

宮城県仙台市泉区明通二丁目6-1

血液製剤の製造・需給管理業務

山形県赤十字血液センター

- 住所 山形県山形市落合町95番地1（※令和7年6月移転）
- 電話 **023-622-5301**
- 業務 移動採血車による採血、血液製剤の供給
- 車両

移動採血車（献血バス）	3台保有
血液搬送用緊急車両	7台保有
医師送迎及び広報車両	5台保有
器材運搬車	1台保有
医薬情報車両	1台保有
総務管理車両	1台保有



山形県赤十字血液センター庄内出張所

- 住所 山形県鶴岡市美咲町26番12号
- 電話 **0235-22-3265**
- 業務 移動採血車による採血、血液製剤の供給
- 車両

移動採血車（献血バス）	1台保有
血液搬送用緊急車両	3台保有
器材運搬車	1台保有



山形県赤十字血液センター山形駅前出張所 献血ルームSAKURAMBO(山形センタービル5F)

- 住所 山形県山形市香澄町二丁目2番36号
山形センタービル5階
- 電話 **023-629-8720**
- 業務 採血
- 献血受付時間

全血	9:00~12:30 / 14:00~17:00
成分	9:00~12:00 / 14:00~16:30
※休館日	・12月31日・1月1日
	・ビルメンテナンス（不定期）



2 献血実績

新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、移動採血では、通常の献血実施形態に戻ってきている。

また、献血ルームにおいては、コロナ禍で献血を控えていた献血者が戻りつつあることから、葉書やメール、SNSを活用して協力依頼を行い、多くの県民の皆様からご協力をいただき、前年度比で97.4%の実績となった。需要に応じた献血血液の確保はできた。

(1) 献血者数

(人)

	令和6年度実績			令和5年度実績			対令和5年度比
	合計	移動採血車	献血ルーム	合計	移動採血車	献血ルーム	
全血献血	28,688	23,055	5,633	29,555	24,043	5,512	97.1%
200mL献血	765	264	501	792	305	487	96.6%
400mL献血	27,923	2,271	5,132	28,763	23,738	5,025	97.1%
成分献血	12,469	-	12,469	12,691	-	13,308	98.3%
血漿	7,161		7,161	7,085		8,719	101.1%
血小板	5,308		5,308	5,606		4,589	94.7%
(分割)	(2,529)		(2,529)	(2,611)		(2,611)	96.9%
(分割外)	(2,779)		(2,779)	(2,995)		(2,995)	92.8%
合計	41,157	23,055	18,102	42,246	24,043	18,820	97.4%

※400mL献血率 97.3%

(2) 400mL献血率

目標値	全血献血者数	200mL献血者数	400mL献血者数	400mL献血率
97.7%	28,688人	765人	27,923人	97.3%

(3) 移動採血車1稼働あたりの献血者数

目標値	献血者数	稼働数	1稼働あたりの献血者数
45人	23,055人	531	43.4人

(4) 献血Web会員サービス「ラブラッド」登録状況（令和6年3月31日現在）

令和6年度新規登録者数	令和5年度新規登録者数	対令和5年度比	県内登録者実数
5,099人	4,595人	111.0%	33,643人

(5) 献血予約率（令和6年4月～令和7年3月）

(%)

献血種別	全血献血	血小板成分献血	血漿成分献血	総献血
予約率	45.5	94.8	91.6	59.9

3 血液製剤の供給実績

当センターでは医療機関に安定的に血液製剤を供給するため、3日分の在庫を保有し、東北ブロック血液センターから1日に2回定時搬入をする体制をとっている。

供給実績については、心臓血管外科での手術及び血液内科での使用が増えたため前年度対比93.1%となった。

製 剤 区 分		令和6年度実績			令和5年度実績		対 令 和 5 年 度 比
		本 数 (本)	単位換算数 (単位)	構 成 比	本 数 (本)	単位換算数 (単位)	
全血製剤		－	－	－	－	－	－
赤 血 球 製 剤	1 単 位 (200mL献血由来)	824	824	39.9%	866	866	93.8%
	2 単 位 (400mL献血由来)	24,857	49,714		26,492	52,984	
	計	25,681	50,538		27,358	53,850	
	※2単位（400mL献血由来製剤）の供給量の割合：96.7%						
血 漿 製 剤	200mL献血由来	43	43	11.4%	56	56	83.7%
	400mL献血由来	5,692	11,384		6,968	13,936	
	成分献血由来	759	3,036		821	3,284	
	計	6,494	14,463	7,845	17,276		
血 小 板 製 剤	2 単 位	2	4	48.6%	0	0	95.0%
	5 単 位	85	425		141	705	
	10 単 位	5,959	59,590		6,271	62,710	
	15 単 位	72	1,080		61	915	
	20 単 位	23	460		24	480	
	計	6,141	61,559	6,497	64,810		
成分製剤	合 計	38,316	126,560	－	41,700	135,936	93.1%

《単位換算について》

赤血球製剤：「200mL献血由来」を1単位、「400mL献血由来」を2単位として換算

血漿製剤：「200mL献血由来」を1単位、「400mL献血由来」を2単位、「成分献血由来」を4単位として換算

血小板製剤：5単位は100mL（1単位20mLで換算）

4 原料血漿の確保実績

血漿分画製剤の原料となる血漿は、安全性の確保並びに倫理的な見地から、その全てを国内の献血でまかなう方針が国から示されている。国内自給率100%達成に向けて、割り当てられた目標量を確保した。

原料血漿確保目標	確 保 実 績	実績／目標量
78,015 L	80,907 L	103.7%

※上記の数字は広域事業運営体制となったため、青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島6県分の合算の実績

【山形県内の献血と供給のバランス】

東北6県で献血いただいた血液は、すべて東北ブロック血液センターで検査及び製造され、必要な血液製剤が各地域センターへ分配されるが、山形県においては、県内で献血いただいた血液の量で県内の医療機関への供給が十分に賄われた。

5 献血推進状況

(1) 固定施設における推進状況

ア 献血ルームSAKURAMBOオリジナルキャンペーン

名 称	成分献血次回予約キャンペーン（通年）
期 間	4月1日(月)～3月31日(月)
内 容	平日の成分献血の確保及び献血事前予約率の向上を目的に、献血終了後、次回の献血予約（平日の成分献血）をいただいた方へ、記念品を進呈をした。
名 称	「プラス1！全血献血キャンペーン～1年以内に全血献血をもう1回！～」
期 間	6月1日(土)～3月31日(月)
内 容	全血献血にご協力いただいた方へメッセージカードを手交し、次回このカードを持参し献血協力いただいた方に記念品を進呈した。
名 称	献血ルームでクールシェア!! Summer献血キャンペーン
期 間	7月1日(月)～9月30日(月)
内 容	夏の暑い時期に、献血ルームを涼める場所としてPRし、献血者に快適な場所を提供する「クールシェア」を展開。また、期間中の平日にご予約で成分献血にご協力いただいた方へ、記念品として「冷やしシャンプー」等を進呈した。
名 称	モンテディオ山形応援キャンペーン「モンテ応援デー」
期 間	2月27日(火)～11月7日(木)
内 容	毎週火曜日と木曜日を「モンテディオ山形応援デー」とし、特に使用期限の短い血小板製剤を安定的に医療機関に届けられるよう平日の成分献血の協力を求め、期間中毎週火曜・木曜に成分献血者へお菓子を進呈した。延べ協力者2,218人。
名 称	夏休みの自由研究に!! けんけつルーム親子で見学ツアー
期 間	8月5日(月)・8日(木)
内 容	小学生向け夏休みの自由研究に活用できるよう、親子で献血ルームの見学と献血セミナーを実施した。当日は、献血ルームのほか血液センター供給部門ともオンラインで結び、医療機関へ血液を届ける役割部門の理解を深めた。親子11組が参加した。
名 称	献血ルームSAKURAMBOイメージソングお披露目LIVE
期 間	8月17日(土)会場：エスパル山形(山形市香澄町)
内 容	「献血ルームSAKURAMBOイメージソング」は、献血ルームの認知度向上および若い世代を中心とした県民への普及啓発を図るため、東海大学山形高等学校の生徒会・軽音楽部と山形県出身のシンガーソングライター三浦コースケ氏が共同で作成した。作詞には東海大山形高等学校が携わり、楽曲は三浦コースケ氏が担当した。当日は、イメージソングの演奏、三浦コースケ氏のソロステージ、献血クイズコーナーの約20分のステージを2回実施した。
名 称	県立図書館×献血ルームSAKURAMBO連携イベント 本の森講座 図書館で学ぼう！いのちを救う「けんけつ」
期 間	1月4日(土)～2月28日(金) ※親子向けイベントは1月11日(土)のみ
内 容	県立図書館を会場として、一か月間の企画展を実施し献血の普及啓発および献血ルームSAKURAMBOの認知度向上を図った。また、イベントでは主に子育て世代の親子を対象とし、供給部門と連携した「オンライン見学ツアー」を含む献血セミナー、手作りの献血チラシづくりワークショップを実施した。ご家族40組参加。
名 称	山形調理師専門学校連携企画献血で愛を届けよう！バレンタインデーキャンペーン
期 間	2月14日(金)～28日(金)
内 容	冬季期間における献血者の確保及び県民に対する献血の普及啓発、特に記念品の調理を担当する専門学生と同じ若い世代への献血推進を目的として実施した。バレンタインデーに合わせ、山形調理師専門学校との連携により、同校学生が鉄分の多いレーズンなどを加えて作った「応援クッキー」（1袋2個入）を、期間中ご協力いただいた800名にプレゼントした。

(2) 移動採血における推進状況

ア ライオンズクラブによる協力

・ライオンズクラブ国際協会332-E地区献血推進研究会

実施日	実施会場	内 容
11月25日(月)	パレスグランデール (山形市)	・活動優秀クラブ表彰及び活動事例報告 ・各クラブ年間活動実施計画及び報告 ・「献血1万人運動」の更なる推進に関する協議 ・若年層献血者の増加に向けての協議 ・新入社員を対象とした献血協力に関する協議

県内各ライオンズクラブでは「献血1万人運動」を目標の1つに掲げ、次の通り献血推進活動に積極的に協力いただいている。

① 県内商業施設における定点献血及び街頭献血での勧誘、記念品進呈
② 高等学校及び大学等、若年層献血者に対する記念品進呈
③ クラブ会員所属企業における献血及び記念品進呈
④ 各ライオンズクラブ主催での献血実施
⑤ 献血ルームでの献血協力

イ 学生献血推進ボランティアの活動

若年層の献血者を確保するため、同年代に対し献血の必要性を呼びかけてもらうことを目的に形成している県内の大学・短大・専門学校の学生を中心としたボランティア組織を拡充・活用し、学生献血推進ボランティアによる献血セミナーにも取り組んでいるほか、各校内での推進活動及びSNSでの広報活動等を展開した。

【学生献血推進ボランティア】

山形大学、山形県立保健医療大学、山形県立米沢女子短期大学、東北芸術工科大学、東北公益文科大学
主な年間活動状況

① 学内献血における献血の呼び掛け
② イベント時における献血の呼び掛け
③ 学生を対象とした学生自身による献血セミナーの実施
④ 学生主体によるキャンペーンの企画・立案・実施（学生献血サマーキャンペーン、全国学生クリスマスキャンペーン等）

ウ 定点献血等の実施状況

定点献血会場として、大型ショッピングセンター等で定期的な献血を実施したほか、陸上自衛隊神町駐屯地へ定期的に移動採血車を配車し、前年度比96.9%の献血実績となった。

(人)

会 場		実 施 日	令和6年度			令和5年度			対 令 和 5 年度比
			回 数	献血者 総 数	1 稼働 あたり	回 数	献血者 総 数	1 稼働 あたり	
定 点 献 血	イオン山形北店	年 4 回	4 回	154	38.5	4 回	194	48.5	79.4%
	イオンモール山形南	年 4 回	4 回	172	43.0	4 回	177	44.3	97.2%
	イオンモール天童	毎月第3日曜日	16回	833	52.1	15回	747	49.8	111.5%
	イオン東根店	奇数月第1土曜日	9 回	467	51.9	10回	512	51.2	91.2%
	イオン米沢店	年 7 回	8 回	408	51.0	8 回	410	51.3	99.5%
	こびあ鶴岡店	毎月第2土曜日	12回	715	59.6	12回	704	58.7	101.6%
	イオンモール三川	毎月第4土曜日	13回	771	59.3	16回	903	56.4	85.4%
小 計			66回	3,520	53.3	69回	3,647	52.9	96.5%
陸上自衛隊神町駐屯地			5 回	192	38.4	4 回	184	46.0	104.3%
合 計			71回	3,712	52.3	73回	3,831	52.5	96.9%

6 普及・啓発活動

広報及びキャンペーン活動

ア 広報活動

献血者確保のため、広く県民に献血の普及啓発を図るべく、ホームページを通じ積極的に情報発信するとともに、県内報道機関への情報提供及び取材要請を実施した。

- ・ホームページによる情報発信（通年）
- ・SNS（X）による情報発信（通年）
- ・THINK！献血（令和6年度献血推進方策）
テレビ、ラジオ、WebCMの放送、交通広告での広報（令和6年6月3日～令和7年4月30日）
- ・映画「ディア・ファミリー」タイアップキャンペーン
映画館でのCM放映、来場者へのチラシ配布、SNS（X）キャンペーン
- ・「はたちの献血」キャンペーン
テレビ、ラジオ、WebCMの放送（令和7年1月1日～令和7年2月28日）
- ・献血普及啓発テレビCM「折り紙タッチ」篇の制作・放送（令和2年3月から継続）
- ・県内各報道機関への献血予定情報の提供（通年）
- ・県内各報道機関へのプレスリリースの発信（通年）
- ・モンテディオ山形と連携した広報活動の展開（通年）
- ・パスラボ山形ワイヴァンズと連携した広報活動の展開（通年）
- ・県内市町村主催成人式における広報資材の配付（随時）

(1) 血液センター主催キャンペーン

名 称	やまがた春の献血キャンペーン2024
期 間	3月1日(金)～4月30日(火)
内 容	春期の献血血液確保の強化、及び10代～30代の若年層献血者に対する推進を図るため、10代～30代の献血者に対し、オリジナル記念品を進呈。
名 称	山形県学生献血サマーキャンペーン2024
期 間	8月3日(土)～24日(土)内の一部街頭献血会場にて開催
内 容	夏場の献血者確保を目的に、県内の一部街頭献血会場にて、献血にご協力いただいた方に、学生ボランティアが企画したオリジナル記念品を進呈した。
名 称	若い力で未来にエールを！！ 秋の39献血キャンペーン
期 間	10月1日(火)～11月30日(土)
内 容	秋期の献血血液確保の強化、及び10代～30代の若年層献血者に対する推進を図るため、10代～30代の献血者に対し、オリジナル記念品を進呈。
名 称	東北ブロック×映画「はたらく細胞」タイアップキャンペーン ※東北6県合同企画
期 間	12月1日(日)～1月31日(金)
内 容	献血Web会員サービス「ラブラッド」会員のさらなる増加を図るため、献血会場にて「ラブラッド」に新規会員登録いただいた方に、オリジナル記念品（血液バッグ型エコカイロ）を進呈した。
名 称	つなげ、東北の「ち」から。米（マイ）献血予約キャンペーン ※東北6県合同企画
期 間	2月15日(土)～3月31日(月)
内 容	献血の予約率向上、及びラブラッド新規登録者のさらなる増加を図るため、ご予約のうえ献血にご協力いただいた方、または、献血会場にてラブラッド会員に新規登録していただいた方に東北6県産のブランド米を進呈した。

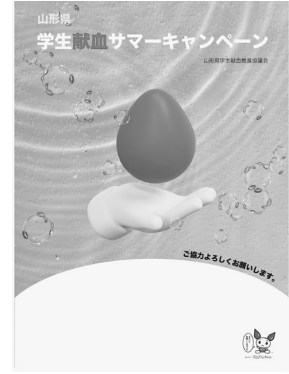
(2) 各種イベントでの普及・啓発

県内で開催される地域イベント等に参加し、県民に対する献血の普及・啓発を実施した。

モンテディオ山形「はたらくくるま大集合」	5月3日(金・祝)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示し、模擬献血体験や写真撮影を行った。	
山形市七日町スプリングフェスティバル 「はたらく車大集合」	5月5日(日)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
県立保健医療大学 学園祭「上柳祭」	6月8日(土)
学生への献血普及啓発を目的に、学園祭において献血を実施した。会場にて学生ボランティアが献血の呼びかけを行ったことで、学生から多数の献血協力をいただいた。	
イオンモール三川「はたらくクルマ展」	6月9日(日)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
県立寒河江高等学校 文化祭「寒高祭」	8月31日(土)
文化祭来場者への献血普及啓発を目的に、文化祭において保健委員生徒と共同で献血啓発ブースを設置し、献血啓発資材の展示や、生徒による模擬献血体験を行った。	
道の駅やまがた蔵王「山形市防災フェスティバル2024」	9月28日(土)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験を行い、写真撮影を行った。	
イオンモール天童「やまがた健康フェア」	9月29日(日)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて献血啓発パネルの展示を行った。	
県立中央病院「あおやぎ祭」	10月6日(日)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車の展示、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験、模擬献血体験、模擬血液製剤の展示、献血啓発動画上映、きぐるみでのPRなどを展開した。	
白鷹町「ニコニコ健康まつり」	11月9日(土)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車と献血啓発パネルを展示した。また、模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
県立新庄病院「健康まつり」	11月10日(日)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車の展示、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験、模擬献血体験、模擬血液製剤の展示、献血啓発動画上映、きぐるみでのPRなどを展開した。	
防災フェスティバルinイオンモール天童	3月20日(木・祝)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示した。また、模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	

(3) 学生献血キャンペーン

山形県学生献血推進協議会の主要な取り組みとして、キャンペーンを展開した。



山形県学生献血サマーキャンペーン2024



全国学生クリスマス献血キャンペーン2024

(4) 全国キャンペーン

実施月	名 称
4 月	『つなげ、その「ち」から』(9月～4月)
	シャレン！で献血(4月～12月)
	※明治安田生命保険相互会社、公益社団法人日本プロサッカーリーグ及び日本赤十字社の3者連携による実施。 全国各地のJリーグホームゲーム及び献血ルームにおいて献血を展開。 ＜県内の実施＞ 5月18日：ホームゲーム献血(モンテディオ山形×ブラウブリッツ秋田戦) 10月27日：ホームゲーム献血(モンテディオ山形×ロアッソ熊本戦) 4月1日～12月30日：献血ルームSAKURAMBOにてキャンペーン開催
	THINK！献血(6月～4月)
	世界献血者デー(6月14日) ※ABO式血液型を発見し、ノーベル生理学・医学賞を受賞したカール・ラントシュタイナー氏の誕生日
7 月	愛の血液助け合い運動
8 月	コミックマーケット104献血応援イベント
12 月	全国学生クリスマス献血キャンペーン2024
	コミックマーケット105献血応援イベント(12月～1月)
1 月	はたちの献血キャンペーン(1月～2月)

(5) 献血セミナーの実施

若年層の献血者確保を図るべく、将来の献血を担う小・中・高校生等に、血液や献血に対する正しい知識を学んでもらうことを目的に、献血セミナーを実施した。特に、高等学校においては、コロナ禍での対応として、校内放送やリモートセミナーで献血啓発に取り組んだ。

	小学校	中学校	高等学校	大 学	その他	合 計	令和5年度
実施回数	3回	0回	52回	38回	18回	111回	104回
参加人数	30人	0人	10,774人	1,584人	425人	12,813人	11,612人

《参考》年齢別献血者数

(人)

(年齢別構成比)

年 代	計画数	令和6年度実績	達成率	令和5年度	対令和5年度比
10代	2,044	2,341	114.5%	2,199	106.5%
20代	6,614	5,125	77.5%	5,514	92.9%
30代	7,551	6,247	82.7%	6,632	94.2%
小 計	16,209	13,713	84.6%	14,345	95.6%
40代以上	22,364	27,444	122.7%	27,901	98.4%
合 計	38,573	41,157	106.7%	42,246	97.4%

	献血者数 (人)	構成比	前年度 構成比
10代～30代	13,713	33.3%	34.0%
40代以上	27,444	66.7%	66.0%
献血者総数	41,157	—	—

(6) 複数回献血協力及び献血予約の推進

複数回献血協力の推進を図るため、献血Web会員サービス「ラブラッド」の登録を勧奨し、新規登録者数は前年度比111.0%である。

また、医療機関からの需要に応じた輸血用原料血液の安定確保や、献血される方の密集・密接回避等を目的に、ラブラッドアプリによる「献血予約」、「事前Web問診回答機能」の活用を推進した。

令和6年度新規登録者数	令和5年度新規登録者数	対令和5年度比	県内登録者累計
5,099人	4,595人	111.0%	33,643人

(7) 他団体との連携

「山形県赤十字血液センターと明治安田生命保険相互会社山形支社との献血に関する包括連携協定書」を令和4年3月25日に締結。

献血に関する連携・協定内容
① 緊急時の血液不足対応に関すること
② 献血の普及・啓発に関すること
③ 献血協力の推進に関すること
④ 献血事業を通じた健康増進に関すること
⑤ その他の献血事業を通じた地域医療と福祉を支えること

7 医薬情報活動

(1) 医薬情報活動

ア 医薬情報活動

- 医療機関訪問件数：166件
- 医療機関オンライン活動件数：8件
- 院内輸血療法委員会出席数：41件
- 輸血による有害事象報告件数：82件
- 輸血用血液の苦情対応件数：6件
- 週及調査件数：29件
- 依頼輸血検査数：11件
- 輸血に関する問合せ件数：42件
- 輸血による副作用詳細調査件数：3件

イ 説明会開催

(人)

開催日	開催場所	内 容	参加人数
5月20日	山形市立病院済生館 高等看護学院	2年生を対象に講義 「輸血の基礎」「医療安全について」	29
12月4日	至誠堂総合病院	2年目看護師研修会「血液製剤の取り扱い」 ～知っておくべき血液製剤の特徴～	16
1月29日	篠田総合病院	「血小板製剤について」	20
2月28日	湯田川温泉リハビリテーション病院	「輸血について」	40

(2) 山形県合同輸血療法委員会における活動

輸血医療の質的向上を目的とした調査研究事業をもとに、適正かつ安全な輸血療法の向上をめざし、県と合同で山形県の血液使用量の90%以上を占める医療機関とともに県合同輸血療法委員会を血液センターが事務局となり開催している。

ア 山形県合同輸血療法委員会での取り組み

- ① 廃棄血削減に関する取り組み
- ② 適正な輸血の実施に向けた取り組み
- ③ 地域連携を基盤とした取り組み

イ 第11回山形輸血療法セミナーの開催 令和6年12月7日

山形県赤十字血液センターとWebのハイブリッド開催

「山形県の輸血状況報告」

「I & Aの歩みと現状」

「新興再興感染症と血液製剤の安全性」

ウ 委員会及び研修会等の開催

実施日	名 称	場 所	摘 要
7月5日(金)	山形県合同輸血療法委員会 第5回看護師部会	山形県赤十字 血液センター	看護師部会員10名、 事務局2名参加(委任状11名)
7月8日(月)	第27回山形県合同輸血療法委員会	Web開催	委員36名、事務局4名参加
7月23日(火)	令和6年度 山形県合同輸血療法 委員会 臨床検査技師部会	Web開催	臨床検査技師部会員12名、 事務局2名参加
9月6日(金)	山形県合同輸血療法委員会 看護師部会「輸血業務全般に関する情報交換会」	Web開催	看護師部会員15名、 事務局2名参加
12月7日(土)	第28回合同輸血療法委員会 及び第11回山形輸血療法セミナー	山形県赤十字血液センター 及びWeb開催	現地9名、Web39名、 事務局6名参加
12月11日(水)、 18日(水)	山形県合同輸血療法委員会 看護師部会 輸血療法に関する看護師研修会	Web開催	看護師等282名、 事務局3名参加
2月12日(水)	山形県合同輸血療法委員会看護師部会主 催、臨床検査技師部会・細胞治療部門共 催 看護師と臨床検査技師の合同学習会	Web開催	看護師・臨床検査技師144 名、事務局2名参加

(3) 学会等への参加

実施日	名 称	場 所	摘 要
5月30日(木)～ 6月1日(土)	第72回日本輸血・細胞治療学会総会	京王プラザホテル 新宿及びWeb開催	血液センター職員 現地1名、Web3名参加
9月14日(土)	第125回日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会	東北大学医学部 星陵会館	血液センター職員 4名現地参加
10月5日(土)	徳洲会病院東北ブロック輸血研修会	山形徳洲会病院	講師として血液センター職員 1名参加
11月12日(火) ～14日(木)	第48回日本血液事業学会総会	福岡国際会議場及び Web開催	血液センター職員 現地8名、Web1名参加
11月23日(土)	山臨技 輸血細胞治療部門 研修会	山形大学医学部 学生実習講義棟	講師として血液センター職員 1名参加
3月15日(土)	第126回日本輸血・細胞治療学会東北 支部例会／令和6年度赤十字血液シ ンポジウム東北	あきた芸術劇場 ミルハス及び Web開催	血液センター職員 現地4名、Web1名参加

(4) 学会等における研究発表

第125回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会（仙台市） 令和6年9月14日

○山形県における赤血球製剤有効期間延長による廃棄率への影響（第2報）

一般演題

第48回日本血液事業学会総会（福岡市） 令和6年11月12日～14日

○山形県赤十字血液センターにおける防虫・防鼠に対する取り組み（第2報）

11月12日 口演

○採血係と連携した渉外活動～高校献血の推進と採血副作用防止に向けた取り組み～

11月13日 口演

○緊急用O型赤血球製剤の使用が供給量及び献血者確保に及ぼす影響

11月14日 口演

○輸血用血液製剤の使用量及び廃棄量から知り得る医療機関の現状

11月14日 口演

(5) 外部研修の受け入れ

輸血医学事業の一環として、山形大学医学部学生及び研修医を対象に、血液事業及び輸血医療に関する研修を実施した。

実施月	名 称	医療機関等	人 数
通年	学 外 臨 床 研 修	山形大学医学部	98名
5 月	認定輸血検査技師制度指定研修プログラム	臨 床 検 査 技 師	2 名
6、7、10月	初 期 研 修 医 研 修	日本海総合病院	3 名

8 造血幹細胞提供事業の推進

日本赤十字社は、『移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律』（平成26年1月1日施行）により『造血幹細胞提供支援機関』として指定を受け、骨髓ドナー登録者の受付・データ管理や普及啓発活動等を行っている。

【山形県内の登録者数】

(人)

	年度内登録者数	年度末登録者累計
令和4年度	348	8,157
令和5年度	616	8,365
令和6年度	540	8,553

9 特殊製剤国内自給向上対策事業の推進

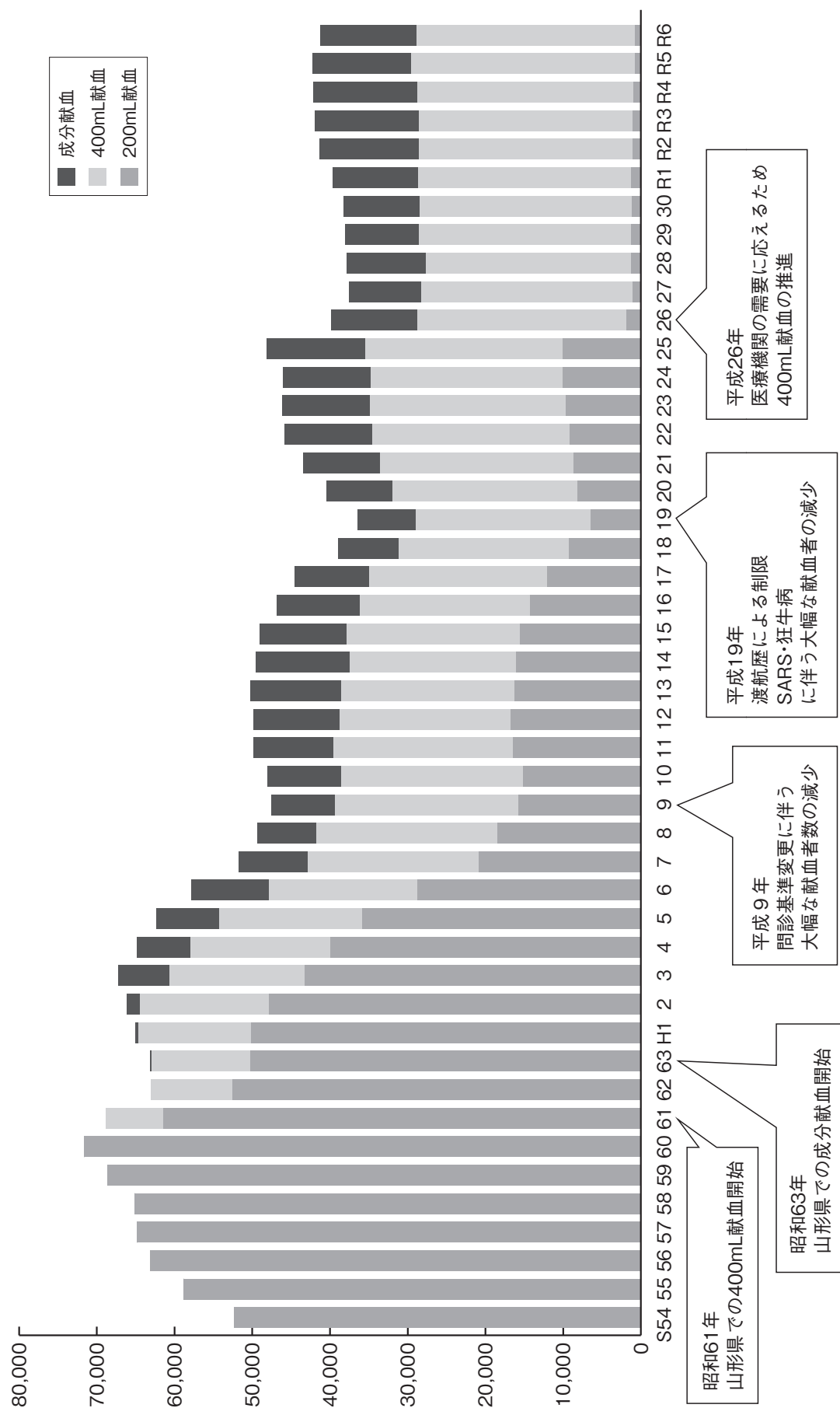
日本赤十字社は、国から『特殊製剤国内自給向上対策事業』を受託して、B型肝炎の予防薬である『抗HBs人免疫グロブリン製剤』の原料となる血液を確保するために、『B型肝炎ワクチン追加接種プログラム』に平成25年度から取り組んでいる。

【山形県内のB型ワクチン追加接種状況】 (人)

	協力者数
令和4年度	17
令和5年度	15
令和6年度	15

Ⅱ 血液事業の実績

1 献血者数の推移 (昭和54年度～令和6年度)



2 市町村別(保健所別)・施設別献血状況

区 分	献 血 目 標(人)						献 血 実 績(人)				稼 動 内 訳					400mL	200mL	換算達	献血者	前年度	前年度
	成分	400mL	200mL	合計	換算計	成分	400mL	200mL	合計	稼動数	献血者数	1台当り	換算計	換算数 1台当り	達成率	達成率	成率	数(人) 達成率	実 績	増 減	
山 形 市	0	5,375	35	5,410	10,785	0	3,678	54	3,732	92.5	3,732	40.3	7,410	80.1	68.4	155.2	68.7	69.0	3,835	-103	
寒 河 江 市	0	740	3	743	1,483	0	551	4	555	15.5	555	35.8	1,106	71.4	74.5	133.3	74.6	74.7	668	-113	
上 山 市	0	461	3	464	925	0	510	3	513	13.5	513	38.0	1,023	75.8	110.6	100.0	110.6	110.6	577	-64	
村 山 市	0	362	0	362	724	0	295	2	297	8.0	297	37.1	592	74.0	81.5	—	81.8	82.0	378	-81	
天 童 市	0	1,642	28	1,670	3,312	0	2,069	37	2,106	47.5	2,106	44.3	4,175	87.9	126.0	131.2	126.0	126.1	2,111	-5	
東 根 市	0	1,184	13	1,197	2,381	0	1,305	2	1,307	30.5	1,307	42.9	2,612	85.6	110.2	15.9	109.7	109.2	1,428	-121	
尾 花 沢 市	0	272	0	272	544	0	245	1	246	6.0	246	41.0	491	81.8	90.1	—	90.3	90.4	247	-1	
山 辺 町	0	142	3	145	287	0	92	0	92	2.5	92	36.8	184	73.6	64.8	0.0	64.1	63.4	114	-22	
中 山 町	0	137	0	137	274	0	114	1	115	3.0	115	38.3	229	76.3	83.2	—	83.6	83.9	111	4	
河 北 町	0	280	3	283	563	0	273	2	275	7.0	275	39.3	548	78.3	97.5	66.7	97.3	97.2	227	48	
西 川 町	0	45	0	45	90	0	40	0	40	0.9	40	44.4	80	88.9	88.9	—	88.9	88.9	34	6	
朝 日 町	0	92	0	92	184	0	81	3	84	2.0	84	42.0	165	82.5	88.0	—	89.7	91.3	82	2	
大 江 町	0	97	3	100	197	0	121	0	121	3.1	121	39.0	242	78.1	124.7	0.0	122.8	121.0	126	-5	
大 石 田 町	0	92	0	92	184	0	107	0	107	2.0	107	53.5	214	107.0	116.3	—	116.3	116.3	188	-81	
村山保健所管内計	0	10,921	91	11,012	21,933	0	9,481	109	9,590	234.0	9,590	41.0	19,071	81.5	86.8	120.3	87.0	87.1	10,126	-536	
新 庄 市	0	772	3	775	1,547	0	1,127	15	1,142	27.0	1,142	42.3	2,269	84.0	146.0	—	146.7	147.4	1,140	2	
金 山 町	0	92	0	92	184	0	67	0	67	1.5	67	44.7	134	89.3	72.8	—	72.8	72.8	92	-25	
最 上 町	0	138	0	138	276	0	80	0	80	3.0	80	26.7	160	53.3	58.0	—	58.0	58.0	98	-18	
舟 形 町	0	92	0	92	184	0	72	0	72	2.0	72	36.0	144	72.0	78.3	—	78.3	78.3	107	-35	
真 室 川 町	0	92	0	92	184	0	71	2	73	2.0	73	36.5	144	72.0	77.2	—	78.3	79.3	76	-3	
大 蔵 村	0	47	0	47	94	0	56	2	58	1.5	58	38.7	114	76.0	119.1	—	121.3	123.4	68	-10	
鮭 川 村	0	45	0	45	90	0	27	1	28	1.0	28	28.0	55	55.0	60.0	—	61.1	62.2	32	-4	
戸 沢 村	0	45	0	45	90	0	62	1	63	2.0	63	31.5	125	62.5	137.8	—	138.9	140.0	60	3	
最上保健所管内計	0	1,323	3	1,326	2,649	0	1,562	21	1,583	40.0	1,583	39.6	3,145	78.6	118.1	—	118.7	119.4	1,673	-90	
米 沢 市	0	1,974	17	1,991	3,965	0	2,245	45	2,290	46.0	2,290	49.8	4,535	98.6	113.7	261.6	114.4	115.0	2,296	-6	
長 井 市	0	511	6	517	1,028	0	462	6	468	12.0	468	39.0	930	77.5	90.4	100.0	90.5	90.5	549	-81	
南 陽 市	0	506	3	509	1,015	0	642	2	644	14.0	644	46.0	1,286	91.9	126.9	66.7	126.7	126.5	647	-3	
高 畠 町	0	325	3	328	653	0	384	4	388	8.0	388	48.5	772	96.5	118.2	133.3	118.2	118.3	411	-23	
川 西 町	0	229	3	232	461	0	258	1	259	5.5	259	47.1	517	94.0	112.7	33.3	112.1	111.6	252	7	
小 国 町	0	143	3	146	289	0	98	0	98	3.0	98	32.7	196	65.3	68.5	0.0	67.8	67.1	117	-19	
白 鷹 町	0	192	3	195	387	0	306	0	306	7.0	306	43.7	612	87.4	159.4	0.0	158.1	156.9	280	26	
飯 豊 町	0	92	0	92	184	0	130	1	131	2.5	131	52.4	261	104.4	141.3	—	141.8	142.4	131	0	
置賜保健所管内計	0	3,972	38	4,010	7,982	0	4,525	59	4,584	98.0	4,584	46.8	9,109	92.9	113.9	154.5	114.1	114.3	4,683	-99	
鶴 岡 市	0	2,794	32	2,826	5,620	0	3,257	30	3,287	70.0	3,287	47.0	6,544	93.5	116.6	93.2	116.4	116.3	3,222	65	
酒 田 市	0	1,960	3	1,963	3,923	0	2,141	21	2,162	52.0	2,162	41.6	4,303	82.8	109.2	—	109.7	110.1	2,333	-171	
庄 内 町	0	272	0	272	544	0	275	5	280	7.5	280	37.3	555	74.0	101.1	—	102.0	102.9	336	-56	
三 川 町	0	674	19	693	1,367	0	1,054	17	1,071	19.5	1,071	54.9	2,125	109.0	156.4	89.5	155.4	154.5	1,195	-124	
遊 佐 町	0	180	0	180	360	0	304	2	306	5.0	306	61.2	610	122.0	168.9	—	169.4	170.0	291	15	
庄内保健所管内計	0	5,880	54	5,934	11,814	0	7,031	75	7,106	154.0	7,106	46.1	14,137	91.8	119.6	138.4	119.7	119.7	7,377	-271	
市 町 村 合 計	0	22,096	186	22,282	44,378	0	22,599	264	22,863	526.0	22,863	43.5	45,462	86.4	102.3	141.9	102.4	102.6	23,859	-996	

日 赤	献 血 ル ー ム	11,519	4,440	456	16,415		12,469	5,132	501	18,102	364.0	18,102	49.7			115.6	109.9		110.3	18,203	-101
	神 町 自 衛 隊	0	150	0	150	300	0	192	0	192	5.0	192	38.4	384	76.8	128.0	-	128.0	128.0	184	8
	日 赤 合 計	11,519	4,590	456	16,565		12,469	5,324	501	18,294	369.0	18,294	49.6			116.0	109.9		110.4	18,387	-93

合 計	11,519	26,686	642	38,847		12,469	27,923	765	41,157	895.0	41,157	46.0			104.6	119.2		105.9	42,246	-1,089
-----	--------	--------	-----	--------	--	--------	--------	-----	--------	-------	--------	------	--	--	-------	-------	--	-------	--------	--------

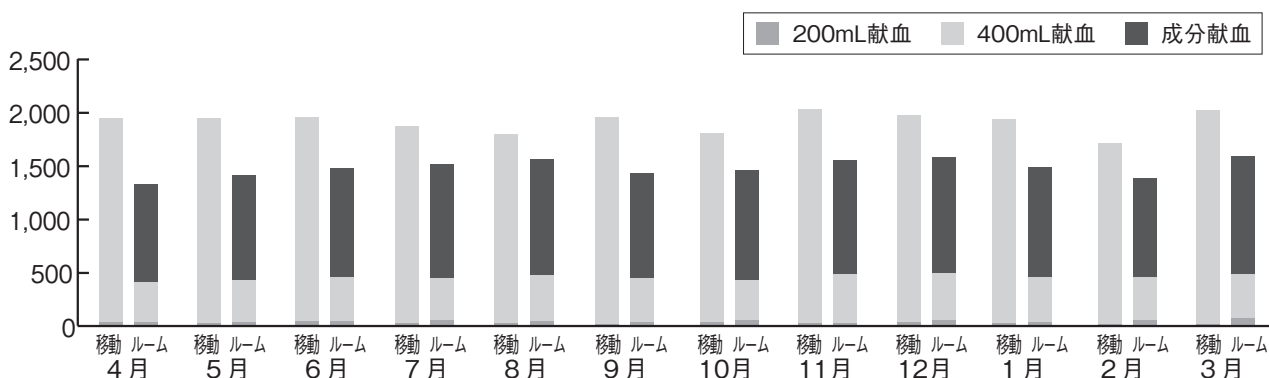
*換算数は成分献血を除く

3 施設別・献血種類別の推移

(1) 【月別】 施設・献血種類別

(人)

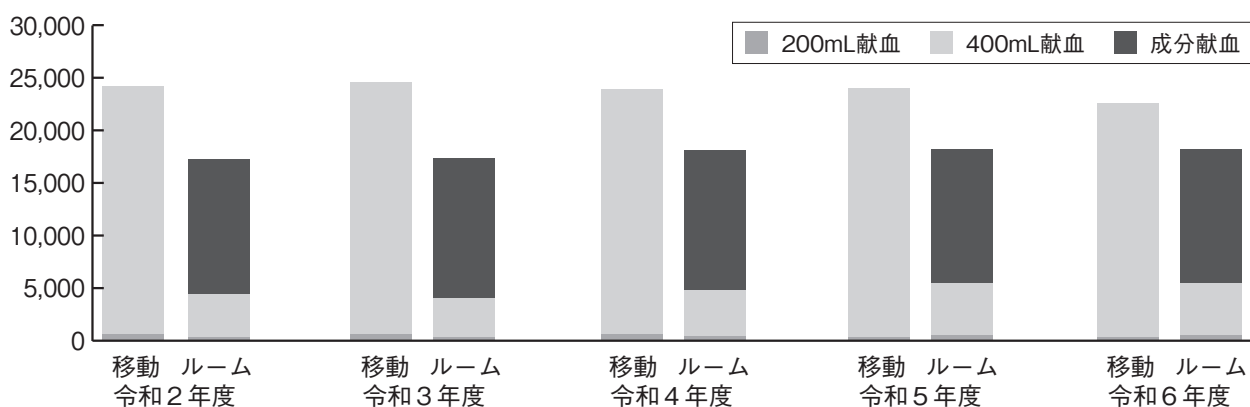
施 設	献血種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
移動献血車	200mL献血	33	21	30	25	30	14	15	21	33	13	11	18	264
	400mL献血	1,915	1,916	1,954	1,874	1,857	1,970	1,799	2,004	1,984	1,917	1,712	1,889	22,791
	計	1,948	1,937	1,984	1,899	1,887	1,984	1,814	2,025	2,017	1,930	1,723	1,907	23,055
献血ルーム	200mL献血	49	33	29	49	49	35	42	35	43	31	38	68	501
	400mL献血	401	412	436	433	451	382	400	446	449	450	430	442	5,132
	成分	953	1,021	1,028	1,052	1,108	1,052	1,043	1,059	1,099	1,045	924	1,085	12,469
	計	1,403	1,466	1,493	1,534	1,608	1,469	1,485	1,540	1,591	1,526	1,392	1,595	18,102
合 計		3,351	3,403	3,477	3,433	3,495	3,453	3,299	3,565	3,608	3,456	3,115	3,502	41,157



(2) 【年度別】 施設・献血種類別 (令和2年度～令和6年度)

(人)

施 設	献血種別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
移動献血車	200mL献血	653	641	583	305	264
	400mL献血	23,519	23,957	23,373	23,738	22,791
	計	24,172	24,598	23,956	24,043	23,055
献血ルーム	200mL献血	356	317	402	487	501
	400mL献血	4,007	3,690	4,406	5,025	5,132
	成分献血	12,906	13,402	13,308	12,691	12,469
	計	17,269	17,409	18,116	18,203	18,102
合 計		41,441	42,007	42,072	42,246	41,157

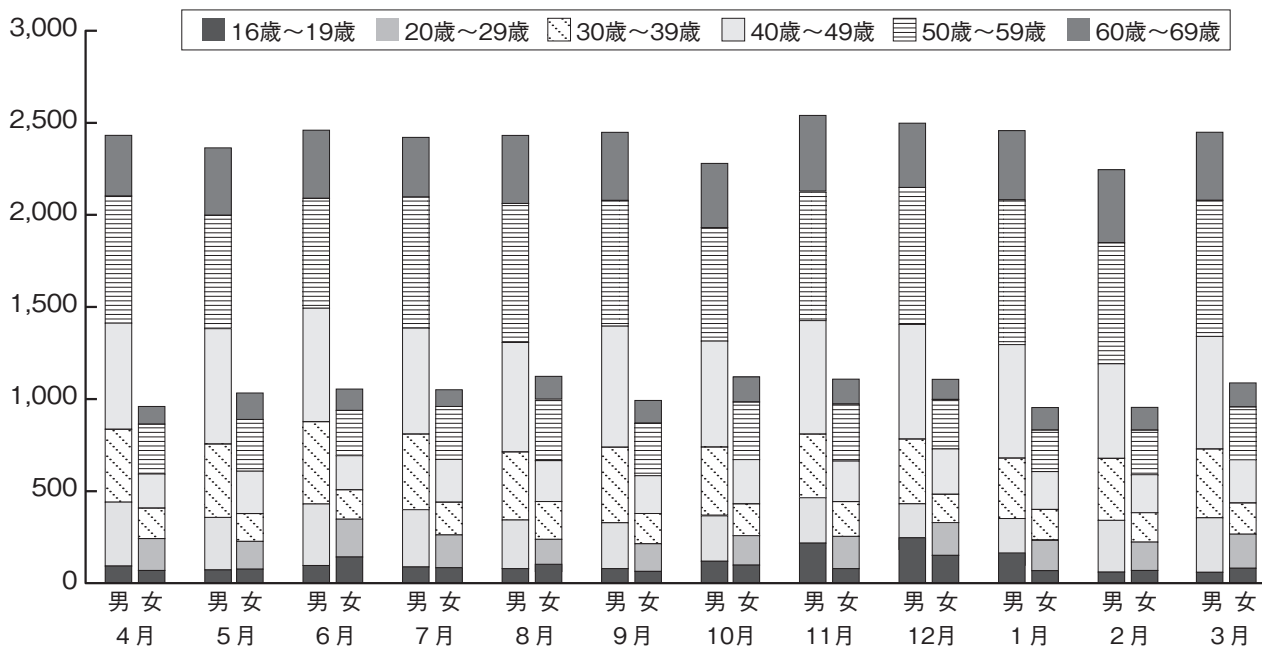


4 性別・年齢別の推移

(1) 【月別】 性別・年齢別

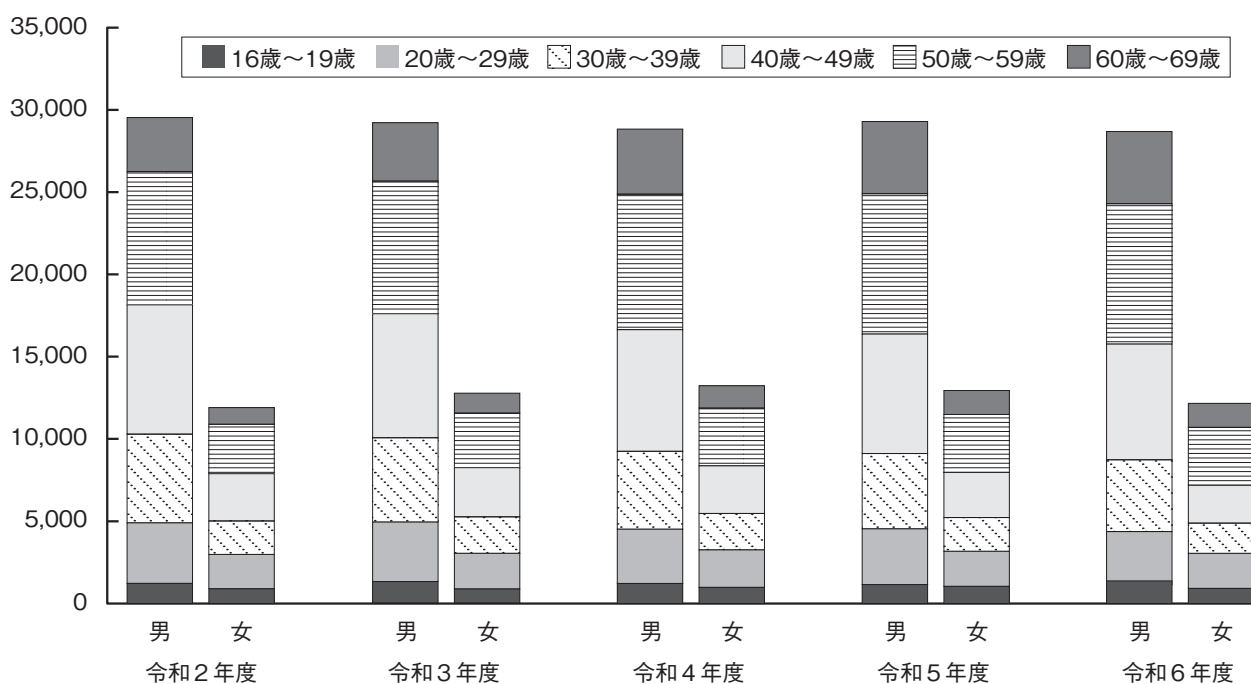
(人)

年 齢	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
16歳～19歳	男	113	67	88	94	76	55	104	205	249	158	53	69	1,331
	女	87	65	108	76	93	70	68	76	139	70	59	99	1,010
	合計	200	132	196	170	169	125	172	281	388	228	112	168	2,341
20歳～29歳	男	364	283	270	285	263	212	217	259	227	243	260	252	3,135
	女	183	165	207	143	178	154	170	156	177	147	146	164	1,990
	合計	547	448	477	428	441	366	387	415	404	390	406	416	5,125
30歳～39歳	男	349	397	405	386	330	427	356	371	355	352	316	380	4,424
	女	147	152	133	154	153	153	188	157	162	135	147	142	1,823
	合計	496	549	538	540	483	580	544	528	517	487	463	522	6,247
40歳～49歳	男	578	576	614	585	594	625	556	592	558	598	500	579	6,955
	女	195	223	205	229	221	197	212	227	209	212	217	223	2,570
	合計	773	799	819	814	815	822	768	819	767	810	717	802	9,525
50歳～59歳	男	667	675	690	678	790	729	653	686	711	749	675	748	8,451
	女	247	292	267	302	332	295	284	318	298	278	269	309	3,491
	合計	914	967	957	980	1,122	1,024	937	1,004	298	1,027	944	1,057	11,231
60歳～69歳	男	330	378	375	384	370	392	362	403	398	382	344	398	4,516
	女	91	130	115	117	95	144	129	115	125	132	129	139	1,461
	合計	421	508	490	501	465	536	491	518	523	514	473	537	5,977
合 計	男	2,401	2,376	2,442	2,412	2,423	2,440	2,248	2,516	2,498	2,482	2,148	2,426	28,812
	女	950	1,027	1,035	1,021	1,072	1,013	1,051	1,049	1,110	974	967	1,076	12,345
	合計	3,351	3,403	3,477	3,433	3,495	3,453	3,299	3,565	3,608	3,456	3,115	3,502	41,157



(2) 【年度別】 性別・年齢別（令和2年度～令和6年度）

年 齢	性別	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
16歳～19歳	男	1,225	4.1	1,339	4.6	1,221	4.2	1,155	3.9	1,331	4.6
	女	896	7.5	886	6.9	983	7.4	1,044	8.1	1,010	8.2
	計	2,121	5.1	2,225	5.3	2,204	5.2	2,199	5.2	2,341	5.7
20歳～29歳	男	3,676	12.4	3,612	12.4	3,296	11.4	3,384	11.6	3,135	10.9
	女	2,088	17.5	2,165	16.9	2,277	17.2	2,130	16.4	1,990	16.1
	計	5,764	13.9	5,777	13.8	5,573	13.2	5,514	13.1	5,125	12.5
30歳～39歳	男	5,394	18.3	5,126	17.5	4,735	16.4	4,579	15.6	4,424	15.4
	女	2,034	17.1	2,220	17.4	2,215	16.7	2,053	15.9	1,823	14.8
	計	7,428	17.9	7,346	17.5	6,950	16.5	6,632	15.7	6,247	15.2
40歳～49歳	男	7,856	26.6	7,537	25.8	7,392	25.6	7,259	24.8	6,955	24.1
	女	2,873	24.1	2,987	23.4	2,894	21.9	2,741	21.2	2,570	20.8
	計	10,729	25.9	10,524	25.1	10,286	24.4	10,000	23.7	9,525	23.1
50歳～59歳	男	8,094	27.4	8,061	27.6	8,236	28.6	8,531	29.1	8,451	29.3
	女	3,002	25.2	3,315	25.9	3,509	26.5	3,522	27.2	3,491	28.3
	計	11,096	26.8	11,376	27.1	11,745	27.9	12,053	28.5	11,942	29.0
60歳～69歳	男	3,288	11.1	3,547	12.1	3,955	13.7	4,389	15.0	4,516	15.7
	女	1,015	8.5	1,212	9.5	1,359	10.3	1,459	11.3	1,461	11.8
	計	4,303	10.4	4,759	11.3	5,314	12.6	5,848	13.8	5,977	14.5
合 計	男	29,533	100.0	29,222	100.0	28,835	100.0	29,297	100.0	28,812	100.0
	女	11,908	100.0	12,785	100.0	13,237	100.0	12,949	100.0	12,345	100.0
	計	41,441	100.0	42,007	100.0	42,072	100.0	42,246	100.0	41,157	100.0

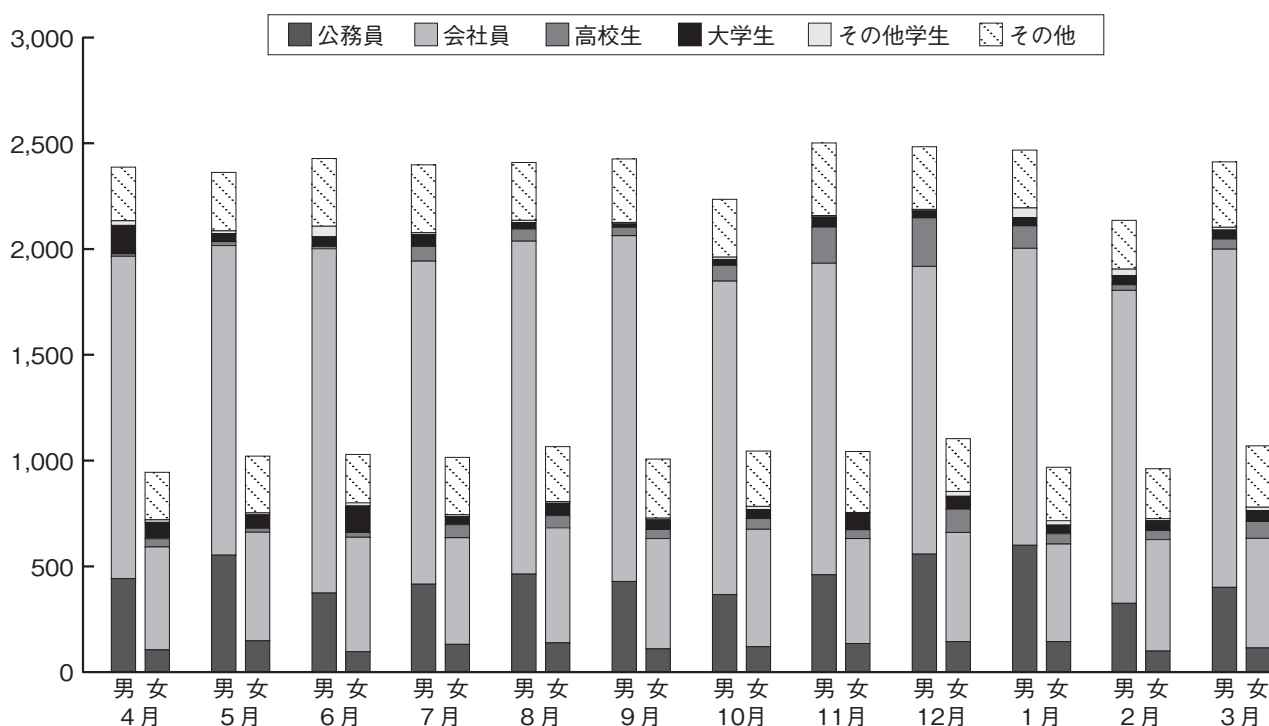


5 性別・職業別の推移

(1) 【月別】 性別・職業別

(人)

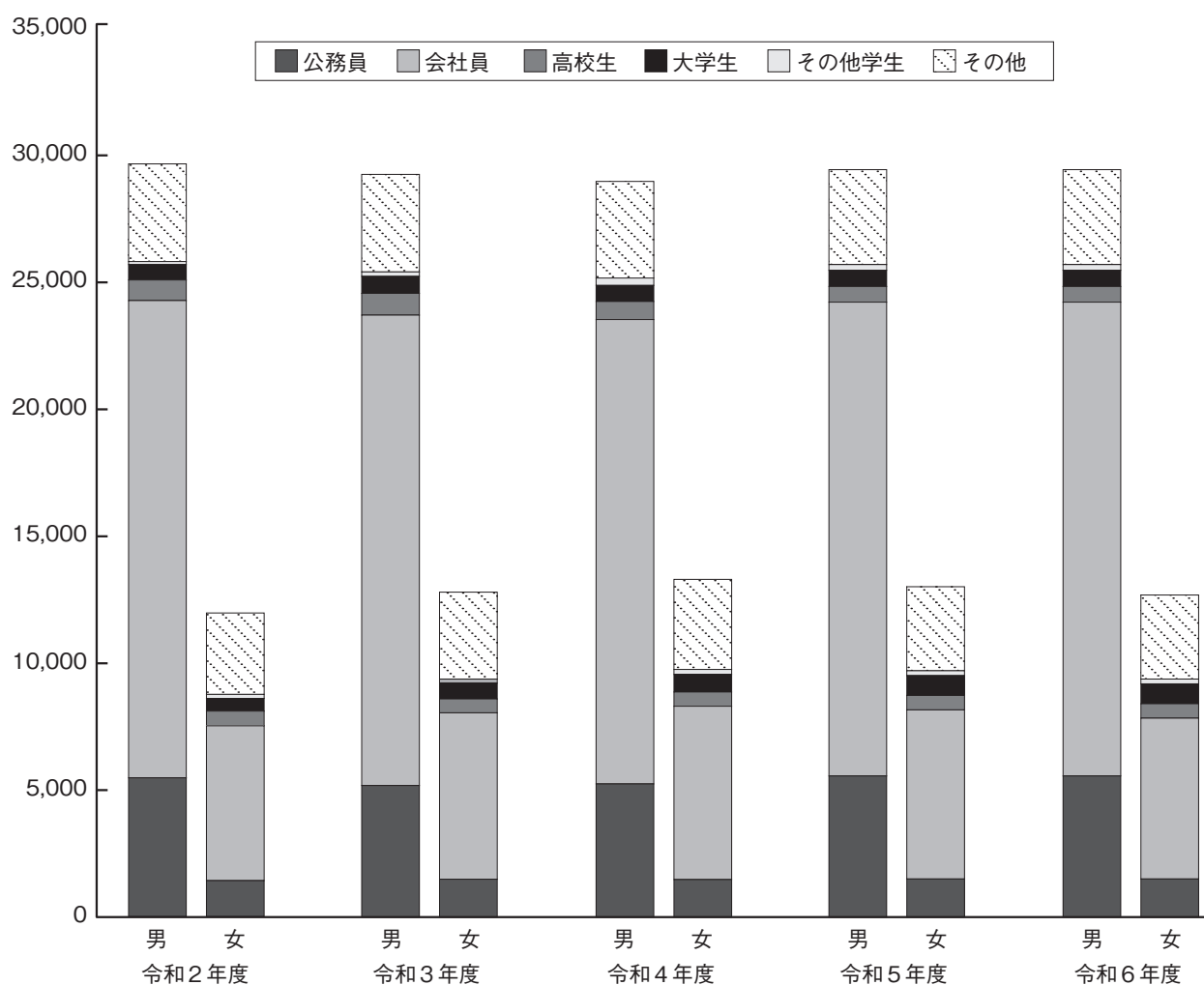
職 業	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
公 務 員	男	445	556	376	418	466	431	369	463	561	603	327	403	5,418
	女	106	149	97	132	139	111	121	136	145	145	100	115	1,496
	合計	551	705	473	550	605	542	490	599	706	748	427	518	6,914
会 社 員	男	1,532	1,472	1,637	1,536	1,583	1,644	1,490	1,481	1,368	1,412	1,488	1,608	18,251
	女	489	516	544	507	547	524	558	499	519	464	530	521	6,218
	合計	2,021	1,988	2,181	2,043	2,130	2,168	2,048	1,980	1,887	1,876	2,018	2,129	24,469
高 校 生	男	12	19	11	70	58	40	75	172	231	107	27	48	870
	女	39	19	23	62	58	43	51	42	111	49	43	80	620
	合計	51	38	34	132	116	83	126	214	342	156	70	128	1,490
大 学 生	男	135	38	46	56	29	16	28	48	33	39	43	43	554
	女	78	64	126	38	59	46	43	80	61	41	47	52	735
	合計	213	102	172	94	88	62	71	128	94	80	90	95	1,289
その他学生	男	22	13	50	9	12	7	11	7	7	46	31	13	228
	女	12	9	15	9	8	8	15	2	23	21	10	16	148
	合計	34	22	65	18	20	15	26	9	30	67	41	29	376
そ の 他	男	255	278	322	323	275	302	275	345	298	275	232	311	3,491
	女	226	270	230	273	261	281	263	290	251	254	237	292	3,128
	合計	481	548	552	596	536	583	538	635	549	529	469	603	6,619
合 計	男	2,401	2,376	2,442	2,412	2,423	2,440	2,248	2,516	2,498	2,482	2,148	2,426	28,812
	女	950	1,027	1,035	1,021	1,072	1,013	1,051	1,049	1,110	974	967	1,076	12,345
	合計	3,351	3,403	3,477	3,433	3,495	3,453	3,299	3,565	3,608	3,456	3,115	3,502	41,157



(2) 【年度別】 性別・職業別（令和２年度～令和６年度）

(人)

年 度	公務員		会社員		高校生		大学生		その他学生		その他		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
令和２年度	5,443	1,410	18,727	6,072	808	577	605	497	118	158	3,832	3,194	29,533	11,908
	6,853		24,799		1,385		1,102		276		7,026		41,441	
令和３年度	5,178	1,490	18,507	6,547	857	548	668	615	174	166	3,838	3,419	29,222	12,785
	6,668		25,054		1,405		1,283		340		7,257		42,007	
令和４年度	5,221	1,472	18,201	6,793	709	559	628	688	289	195	3,787	3,530	28,835	13,237
	6,693		24,994		1,268		1,316		484		7,317		42,072	
令和５年度	5,533	1,494	18,570	6,628	615	566	633	778	226	189	3,720	3,294	29,297	12,949
	7,027		25,198		1,181		1,411		415		7,014		42,246	
令和６年度	5,418	1,496	18,251	6,218	870	620	554	735	228	148	3,491	3,128	28,812	12,345
	6,914		24,469		1,490		1,289		376		6,619		41,157	



6 献血申込者のうち献血出来なかった人の推移

(1) 【月別】

(人)

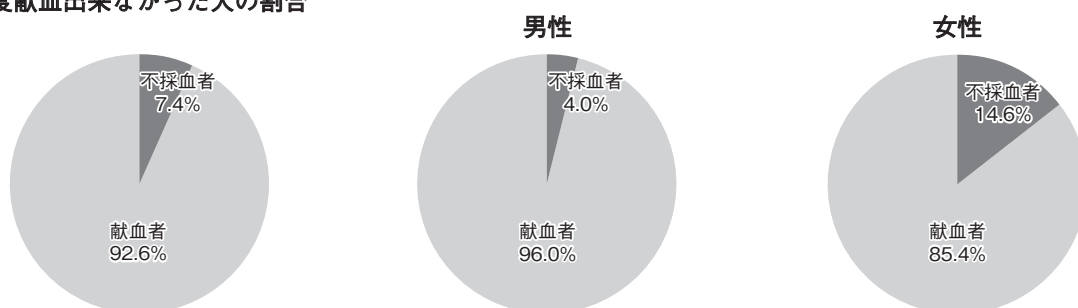
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
献 血 受 付 者 数	男	2,478	2,456	2,537	2,511	2,554	2,557	2,344	2,601	2,582	2,593	2,244	2,544	30,001
	女	1,099	1,193	1,178	1,194	1,251	1,208	1,277	1,208	1,273	1,136	1,131	1,302	14,450
献 血 不 採 血 者 数	男	77	80	95	99	131	117	96	85	84	111	96	118	1,189
	女	149	166	143	173	179	195	226	159	163	162	164	226	2,105
献 血 者 数	男	2,401	2,376	2,442	2,412	2,423	2,440	2,248	2,516	2,498	2,482	2,148	2,426	28,812
	女	950	1,027	1,035	1,021	1,072	1,013	1,051	1,049	1,110	974	967	1,076	12,345

(2) 【年度別】 (令和2年度～令和6年度)

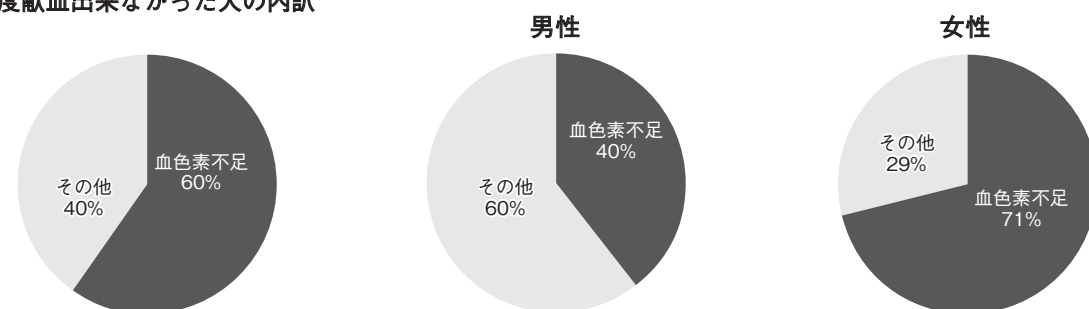
(人)

年 度	献血受付者数			献血不適格者数						献血者数		
				血色素不足		その他		合計	不適率 %			
	男	女	合計	男	女	男	女					
令和2年度	31,007	14,756	45,763	496	1,857	978	991	4,322	9.4	29,533	11,908	41,441
令和3年度	30,234	14,734	44,968	286	1,170	726	779	2,961	6.6	29,222	12,785	42,007
令和4年度	29,844	14,991	44,835	278	1,164	731	590	2,763	6.2	28,835	13,237	42,072
令和5年度	30,499	14,894	45,393	378	1,318	824	627	3,147	6.9	29,297	12,949	42,246
令和6年度	30,001	14,450	44,451	472	1,502	717	603	3,294	7.4	28,812	12,345	41,157

令和6年度献血出来なかった人の割合



令和6年度献血出来なかった人の内訳



7 令和6年度 表彰団体一覧

(敬称略)

◎厚生労働大臣表彰

3団体

学校法人 東北芸術工科大学	山 形 市	山形オーデリック株式会社	東 根 市
医療生活協同組合やまがた 鶴岡協立病院	鶴 岡 市		

◎厚生労働大臣感謝状

9団体

株式会社萬屋薬局	山 形 市	山形トヨペット株式会社	山 形 市
東根市外二市一町共立衛生処理組合	東 根 市	オプテックス工業株式会社	尾花沢市
河北ライオンズクラブ	河 北 町	新庄もみの木ライオンズクラブ	新 庄 市
金山農業協同組合	金 山 町	社会福祉法人 山形県社会福祉事業団 山形県総合コローニー希望が丘	川 西 町
鶴岡市消防団	鶴 岡 市		

◎山形県知事感謝状

17団体

山形蔵王ライオンズクラブ	山 形 市	株式会社東照電気	山 形 市
株式会社クリーンシステム	山 形 市	山形県立産業技術短期大学校	山 形 市
社会福祉法人 敬寿会	山 形 市	東和薬品株式会社山形工場	上 山 市
東北パイオニア株式会社	天 童 市	マルハン東根店	東 根 市
株式会社ヤマザワ新庄店	新 庄 市	株式会社山形メタル	新 庄 市
太田建設株式会社	米 沢 市	医療法人舟山病院	米 沢 市
観光交流センター 道の駅 川のみなと長井	長 井 市	株式会社松田組	南 陽 市
飯豊ライオンズクラブ	飯 豊 町	山形県酒田警察署	酒 田 市
山形県立鶴岡工業高等学校	鶴 岡 市		

◎日本赤十字社献血推進功労団体表彰

● 献血団体 ●

社長感謝状

5団体

株式会社でん六	山 形 市	創学館高等学校	天 童 市
天童市農業協同組合	天 童 市	株式会社天童木工	天 童 市
日新製薬株式会社	天 童 市		

金色有功章 (20年)

5団体

マレエンジンコンポーネンツジャパン株式会社 鶴岡工場	鶴 岡 市	一般社団法人 最上建設クラブ	新 庄 市
医療法人徳洲会 新庄徳洲会病院	新 庄 市	日東ベスト株式会社 天童工場	天 童 市
山形県立天童高等学校	天 童 市		

銀色有功章（15年）

5団体

東ソー・クォーツ株式会社	山形市	山形ガス管工株式会社	山形市
酒田電気工事協同組合青年部会	酒田市	公益社団法人 山形県宅地建物取引業協会鶴岡支部	鶴岡市
東海林建設株式会社	天童市		

支部長感謝状金枠（10年）

9団体

株式会社ユアテック 山形支社	山形市	東日本高速道路株式会社東北支社鶴岡管理事務所	鶴岡市
株式会社庄交コーポレーションS-MALL事業部	鶴岡市	庄内みどり農業協同組合本所	酒田市
東北東ソー化学株式会社 酒田工場	酒田市	株式会社でん六 蔵王の森工場	上山市
第一貨物株式会社 中央研修所	天童市	野川商事株式会社	天童市
大阪有機化学工業株式会社 酒田工場	遊佐町		

支部長感謝状銀枠（5年）

7団体

株式会社山形県JAビジネス	山形市	経永会（渋谷建設株式会社内）	山形市
公益社団法人 山形県トラック協会庄内支部	酒田市	株式会社ユアテック 酒田営業所	酒田市
東北電機鉄工株式会社	酒田市	イオン東北株式会社 イオン酒田南店	酒田市
庄内たがわ農業協同組合 新余目支所	庄内町		

● 献血推進団体 ●

社長感謝状

3団体

天童ライオンズクラブ	天童市	天童王将ライオンズクラブ	天童市
天童舞鶴ライオンズクラブ	天童市		

金色有功章（20年）

1団体

新庄もがみライオンズクラブ	新庄市
---------------	-----

銀色有功章（15年）

1団体

山形紅花ライオンズクラブ	山形市
--------------	-----

※（年数）は協力年数

8 供給状況の推移

(1) 月別・血液製剤別 供給実績 (200mL換算)

(単位)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤	4,275	4,229	3,995	4,241	3,973	3,984	4,453	4,213	4,413	4,217	3,976	4,569	50,538
血漿製剤	1,254	1,588	1,033	1,140	981	875	1,548	1,807	1,199	1,016	790	1,232	14,463
血小板製剤	4,640	4,860	4,839	5,410	5,445	4,765	5,830	5,735	5,000	4,180	5,120	5,735	61,559
合 計	10,169	10,677	9,867	10,791	10,399	9,624	11,831	11,755	10,612	9,413	9,886	11,536	126,560

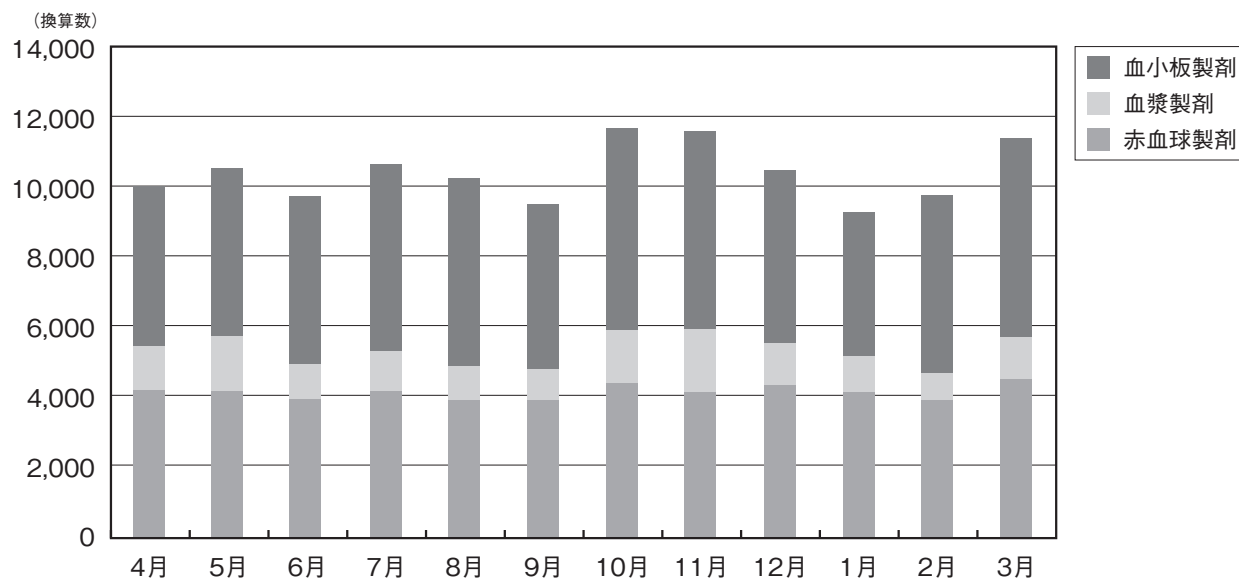
※血漿製剤換算 120=1単位 240=2単位 480=4単位

(2) 月別・血液製剤品目別 供給実績

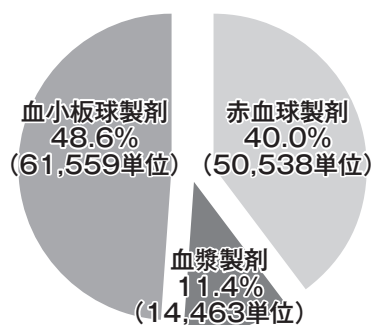
(本)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤200mL	61	61	71	77	75	66	83	85	69	61	64	51	824
赤血球製剤400mL	2,107	2,084	1,962	2,082	1,949	1,959	2,185	2,064	2,172	2,078	1,956	2,259	24,857
血漿製剤120mL	4	4	5	4	5	7	4	3	3	0	4	0	43
血漿製剤240mL	545	484	438	510	362	350	594	704	460	388	331	526	5,692
血漿製剤480mL	40	154	38	29	63	42	89	99	69	60	31	45	759
血小板製剤2単位	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
血小板製剤5単位	8	11	11	4	16	10	13	2	1	2	4	3	85
血小板製剤10単位	451	463	458	520	519	456	562	556	484	417	507	566	5,959
血小板製剤15単位	6	9	4	6	5	9	7	11	9	0	2	4	72
血小板製剤20単位	0	2	7	5	5	1	2	0	1	0	0	0	23
合 計	3,222	3,272	2,996	3,237	2,999	2,900	3,539	3,524	3,268	3,006	2,899	3,454	38,316

月別血液製剤供給状況 (200mL換算)



(3) 血液製剤別供給割合 (200mL換算)



(4) 年度別・血液製剤供給実績（令和2年度～令和6年度）（200mL換算）

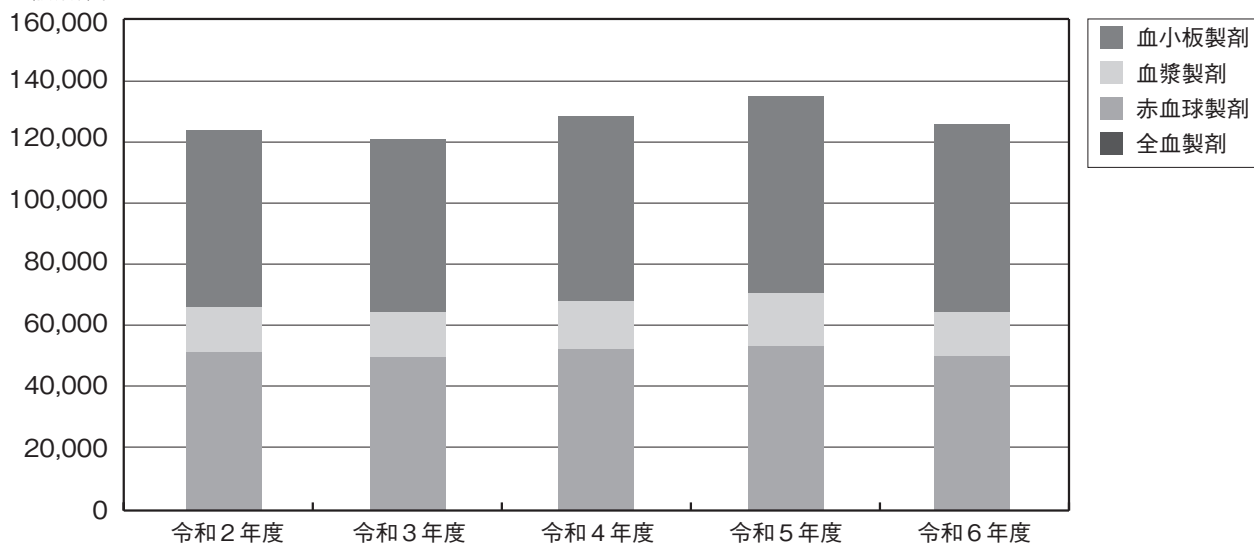
（単位）

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	52,008	50,219	52,940	53,850	50,538
血漿製剤	14,527	14,917	15,488	17,276	14,463
血小板製剤	58,227	56,605	60,820	64,810	61,559
合 計	124,762	121,741	129,248	135,936	126,560

※血漿製剤換算 120＝1単位 240＝2単位 480＝4単位

血液製剤別供給状況の推移（令和2年度～令和6年度）

（換算数）本

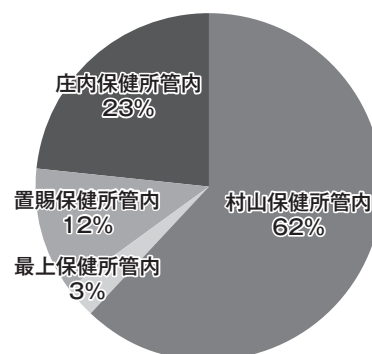


(5) 保健所別・血液製剤供給数（200mL換算）

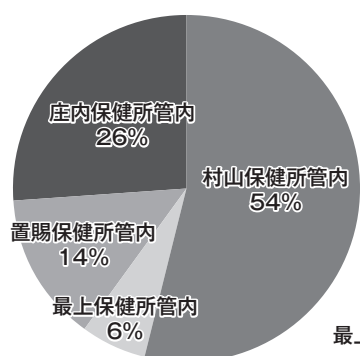
（単位）

	村山保健所管内	最上保健所管内	置賜保健所管内	庄内保健所管内	計
赤血球製剤	27,047	3,034	7,140	13,317	50,538
血漿製剤	10,111	28	906	3,418	14,463
血小板製剤	41,544	795	6,430	12,790	61,559
合 計	78,702	3,857	14,476	29,525	126,560

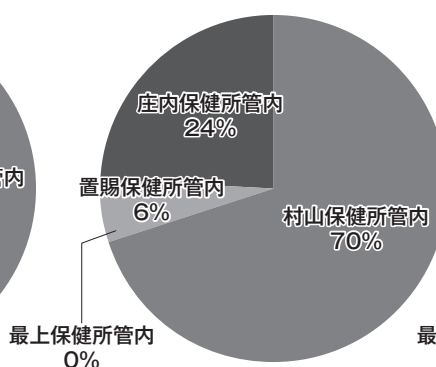
保健所別供給数



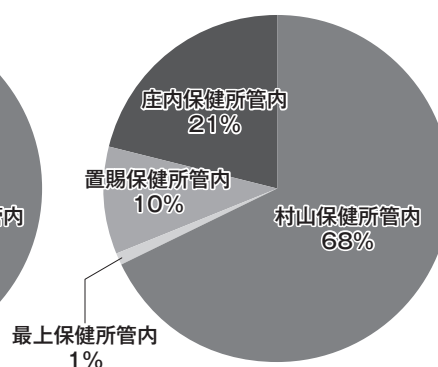
赤血球製剤



血漿製剤



血小板製剤



9 造血幹細胞提供支援状況

骨髓ドナー登録 月別・施設別登録状況 (人)

区 分	登 録 者			
	献血ルーム	集団登録会	赤十字臨時	合 計
4月	5	33	0	38
5月	7	51	1	59
6月	6	54	0	60
7月	6	59	0	65
8月	10	41	0	51
9月	9	17	0	26
10月	2	49	0	51
11月	7	55	0	62
12月	3	30	0	33
1月	6	15	0	21
2月	3	29	0	32
3月	8	34	0	42
合 計	72	467	1	540

献血並行：献血と併行して実施する集団登録会

赤十字臨時：集団登録会を伴わない移動採血

III 参 考 資 料

参考資料

沿革

昭和

- 51. 4. 20 赤十字血液センター（以下「血液センター」という。）建設について県と協議し、山形県赤十字会館建設計画が固まる。
- 7. 1 血液センター要員として職員計6名を採用し、県血液センターに出向させた。
- 12. 14 血液センター業務の日赤移管について県からの承認文書を受領。
- 52. 3. 9 血液センター業務の日赤移管について本社からの承認文書を受領。
- 4. 1 血液センター要員として職員計3名を採用し、県血液センターに出向させた。
- 53. 3. 22 山形県赤十字血液センター設置承認申請書を本社へ提出。
- 4. 1 血液センター要員として職員計9名を採用。
- 5. 27 山形県赤十字血液センター設置について社長承認を受ける（組織機構、事務分掌）。
- 6. 26 日赤の検査方式を習得するため、職員1名を中央センターに派遣する（約1週間）。
- 7. 5 日赤移管に伴う山形県血液業務連絡協議会を設置。
- 10. 1 血液事業受入準備室を発足、室長以下4名で受入についての諸準備に当たる。
- 10. 2 代表評議員会を開催し、血液事業受入体制について承認される。
- 11. 7 血液センター経理業務研修のため職員3名を宮城県赤十字血液センターに派遣する。技術研修のため中央血液センターに職員1名を派遣する。
- 11. 16 本社特別研修を血液事業部で開催、8名が受講。
- 12. 20 昭和54年度血液センター予算について本社内協議。
- 54. 1. 19 県献血推進協議会において昭和54年度献血目標本数48,000本と決定これにもとづき準備を進める。
- 1. 30 血液センター開設に伴う申請書（採血業許可申請書、医薬品製造業許可申請書、医薬品製造管理者承認申請書、一般販売業許可申請書）を提出する。
- 2. 6 診療所開設許可申請書を知事へ提出。
- 2. 20 山形県赤十字会館竣工。
- 3. 2 赤十字会館開所式を実施。
- 3. 8 山形県血液センター業務移管について県に申請し、移管の回答受領（3. 15）。
- 4. 1 山形県赤十字血液センター開設（職員33名）。庄内保健所内に鶴岡出張所を設置した。
- 12. 1 組織の一部改正（医務課新設、業務課に供給係を新設、供給業務を製剤課より業務課へ移管）。
- 55. 11. 1 宝くじ協会から寄贈になった移動献血車宝くじ号の引渡式を県庁前にて実施。
- 56. 1. 12 移動献血車第1号の新車納入（旧しらゆり第1号車の更新、県費補助1／3、本社交付金2／3による）。
- 7. 28 山形県の献血50万人達成（山形市）。
- 12. 17 献血運搬車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
- 58. 2. 15 移動献血車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
- 9. 12 山形県の助成により大容量冷却遠心器1台購入。
- 10. 31 献血運搬車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
- 59. 1. 13 献血運搬車を本社から管理換（日産自動車50周年事業）。
- 7. 3 日本赤十字社血漿分画センターより、血漿分画製剤入荷。
- 8. 23 山形県の献血70万人達成（東田川郡羽黒町）。
- 10. 30 山形県の助成により高速冷凍機1台購入。
- 11. 12 山形県の助成によりクリーンベンチ1台購入。

60.	11.	15	山形県の助成により真空凍結乾燥機1台購入。
	12.	1	献血運搬車、支部より管理換（トヨタ、コロナ）。
61.	1.	23	山形県の献血80万人達成（米沢市）。
	4.	1	組織の一部改正（製剤課に製剤二係を新設）。
	4.	9	400mL献血開始。
	10.	2	ATL抗体検査実施。
	10.	8	AIDS抗体検査実施。
62.	3.	26	山形県献血者登録制度推進委員会発足。
	3.	31	自動輸血検査装置（オリンパスPK7100）購入。
	6.	9	移動献血車宝くじ号を本社から管理換、鶴岡出張所へ配車。
	7.	6	山形県の献血90万人達成（新庄市）。
	8.	31	成分献血受入れのため、採血室等模様替え。
63.	2.	23	成分採血開始。
	11.	30	成分採血装置の増設のため、サプライ室等模様替え。
	12.	13	献血運搬車を本社から管理換（富士レビオ(株)寄贈）。
平成			
1.	3.	14	山形県の献血100万人達成（山形市）。
	4.	1	医師の専任所長就任。
	10.	1	組織の一部改正（業務課に渉外係新設）。
	11.	9	移動献血車宝くじ号（成分献血対応型）を本社から管理換。
	11.	3	HCV抗体検査実施。
2.	3.	1	普通乗用車を支部から管理換（コロナ）。
	3.	15	第一回山形県輸血研究会開催（山形市）、事務局血液センター。
	3.	22	移動献血車による成分献血開始。
	4.	1	組織の一部改正（供給係を供給課に昇格、供給一、二係新設）。
			山形大学医学部附属病院への血液製剤直配開始。
	12.	1	コンピュータシステム導入（供給課、製剤課）。
3.	1.	10	移動献血2号車を成分採血対応型（オープンⅠ型）に改造。
	2.	14	器材運搬車（オープン献血対応）購入。
	7.	26	移動献血車（成分専用車）整備（県費補助1／3 本社交付金2／3）。
	7.	31	成分採血装置4台購入（県費1／3 本社交付金2／3）。
	11.	1	組織の一部改正（供給一係を医薬情報係に、供給二係を供給係に改正）。
	12.	26	献血運搬車整備（本社勘定繰入金）。
4.	3.	31	車庫竣工、駐車場造成。
	4.	1	組織の一部改正（検査係を検査課に昇進、検査一係、二係を新設。採血課採血係を採血一係、二係に改正。医務課を廃止）。
			村山地区休日夜間の血液製剤直配開始。
	9.	1	HCV抗体陽性者に対する通知開始。
	9.	22	移動献血車宝くじ号（成分献血対応型）を本社から管理換。
	10.	31	MAP自動分離装置導入のため製剤分離室模様替え。
			大型冷却遠心機1台購入（県費補助1／2）。
	11.	30	急速冷凍庫1台購入（県費補助1／2）。
			献血運搬車搬入（東京特殊車体(株)寄贈）。
	12.	3	第二回山形県輸血研究会開催（山形市）。
	12.	16	MAP製剤製造開始。
5.	8.	20	重量式自動採血装置12台購入（県費補助）。
	11.	30	統一システム導入のため2階事務室（製剤、検査課）を電算室に改装。
6.	2.	23	HIV－Ⅱ抗体検査実施。
	4.	1	統一システム運用開始。

- 10. 3 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 10. 31 広報車を支部から管理換（トヨタカルディナ）。
- 7. 1. 4 血液製剤X線照射開始。
- 4. 1 新献血功労表彰制度運用開始。
- 7. 1 問診票・献血申込書全国的統一。
- 10. 3 献血運搬車 寄贈大鵬親方（本社交付金）。
- 8. 3. 31 献血検診車配備（国庫補助）。
- 10. 15 HIV抗体検査試薬変更（HIV－1／2 ミックス）。
- 11. 1 組織の一部改正（検査課検査一係を検査係に、検査二係を品質管理係に改正）。
- 11. 12 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 9. 4. 1 長井市西置賜地区への血液製剤直配開始。
- 5. 21 山形県の献血150万人達成（山形市）。
- 9. 7 GMP体制強化のため製剤室拡張、模様替え。
- 10. 29 献血運搬車購入（寄附金付お年玉郵便葉書等寄附金）。
- 10. 2. 16 梅毒血清学的検査方法の変更（RPR法→TPPA法）。
- 4. 1 村山・米沢・東置賜地区への血液製剤直配開始。
- 7. 1 放射線照射血供給開始。
- 11. 27 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 11. 10. 1 NAT検査導入（東京南センターへ検体送付）。
- 12. 1 HTLV－1 検査陽性者への通知開始。
- 12. 3. 15 移動献血車（成分専用車）整備。（県費補助、本社繰入金）。
- 4. 1 最上地区への血液製剤直配開始。
- 10. 1 血液センターの母体での日曜献血開始。
- 13. 2. 21 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 3. 28 七日町出張所（献血ルーム）竣工。
- 4. 1 七日町出張所（献血ルーム）開設。
- 組織の一部改正（七日町出張所新設）。
- 8. 27 GMP体制強化のため製造区域等拡張、模様替え。
- 14. 2. 14 献血運搬車整備（日本財団寄付金等）。
- 4. 1 C型肝炎ウイルス（HCV）抗体陽性献血者への通知基準の変更。
- 7. 31 「薬事法及び採血及び供血あっせん業取締法の一部を改正する法律」などの成立。
- 10. 15 成分献血併行型骨髓登録実施。
- 15. 4. 1 B型肝炎ウイルス（HBV）抗体陽性献血者への通知基準の変更。
- 16. 1. 20 輸血用血液製剤の安全対策に関し、「安全対策に対する日本赤十字社の取り組み」8項目を発表。
- 1. 30 新鮮凍結血漿、2ヵ月間貯留後の供給開始。
- 2. 16 献血運搬車本社管理換（寄贈：沖電気工業株式会社・OKI愛の100円募金会）
- 3. 14 新血液事業統一システム導入。
- 7. 20 成分献血から製造する血小板製剤の採血時の白血球除去開始。
- 8. 28 NAT検査の検体プール数を50から20に減少。
- 8. 31 新鮮凍結血漿、3ヵ月貯留後の供給開始。
- 10. 1 献血受付時の本人確認の実施。
- 10. 1 血小板製剤の供給を全て照射製剤に切替える。
- 12. 28 新鮮凍結血漿、4ヵ月貯留後の供給開始。
- 17. 3. 31 新鮮凍結血漿、5ヵ月貯留後の供給開始。
- 7. 29 新鮮凍結血漿、6ヵ月貯留保管後の供給開始
- 8. 29～31 GMP調査（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）
- 8. 31 献血運搬車を支部から管理換
- 18. 2. 22 移動献血車宝くじ号を本社から管理換

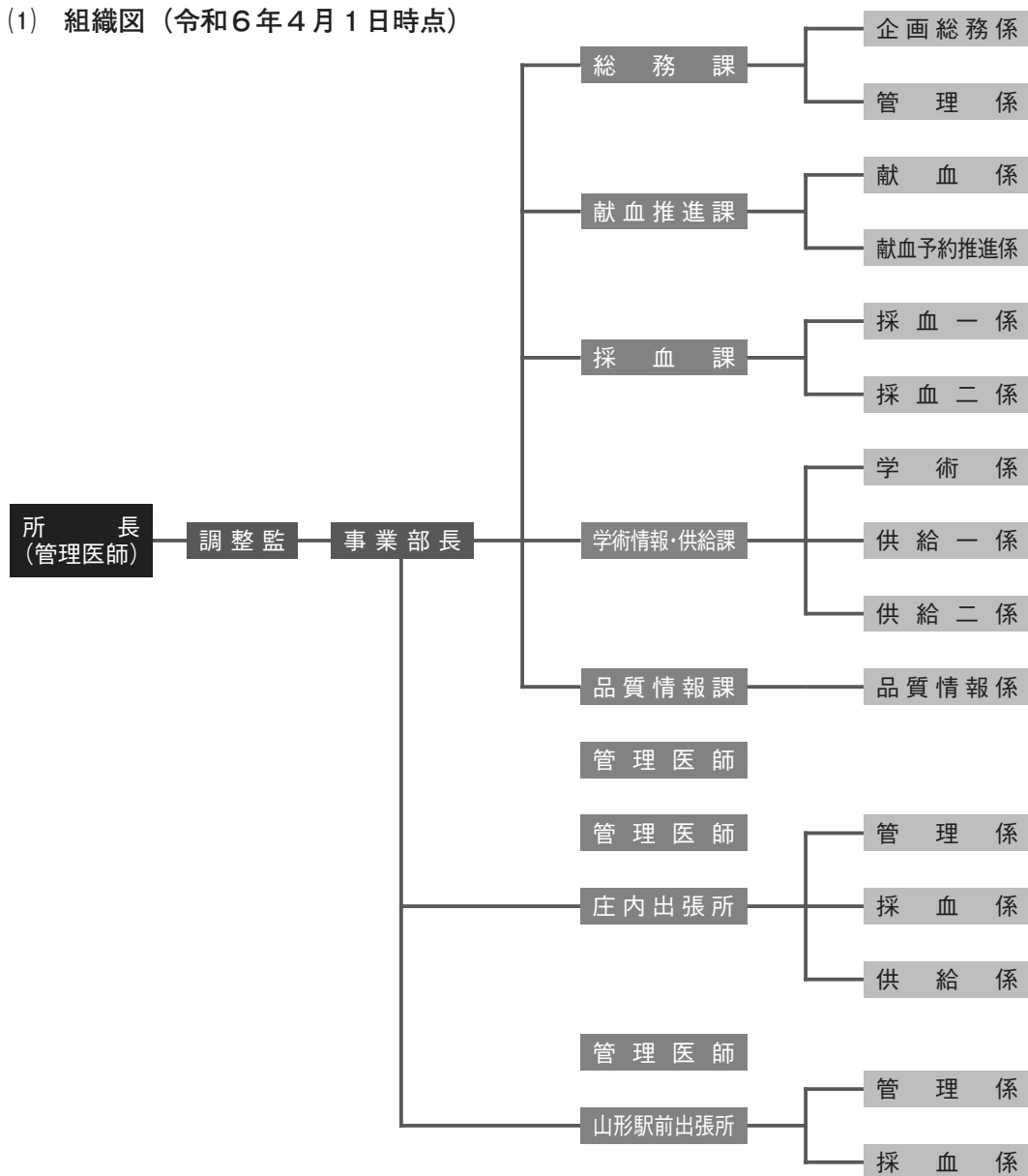
2.	28	献血運搬車整備（ソニー音楽芸術振興会寄附金等）
3.	1	成分献血由来血漿製剤の白血球除去開始
3.	23	移動献血車廃車（成分専用）
4.	1	組織の一部改正（技術課新設 製剤課・検査課廃止）
		検査業務を宮城県赤十字血液センターへ委託
7.	16	七日町出張所（献血ルーム）開設5周年記念事業を実施（ラジオ生放送）
10.	1	献血手帳に替わり献血カードを導入
10.	15	送迎車整備（メンテナンス付 5年リース）
19.	1. 16	白血球製剤の保存前白血球除去並びに初流血除去開始
	3. 30	普通乗用車を支部から管理換
	6. 28	乗用車整備（メンテナンス付 7年リース）
	9. 21	献血運搬車更新整備（4年リース）
	12. 25	献血運搬車更新整備（指定事業寄附金等）
20.	3. 25	製剤業務を宮城県赤十字血液センターへ集約
	3. 31	製造業廃止
	10. 1	製剤業務集約に伴い、赤十字会館1階を改装。（供給事務室・採血事務室・採血資材室等を拡張）
	8. 27	医薬情報車更新整備
21.	2. 17	移動献血車宝くじ号を本社から管理換
	2. 20	ホームページ開設（ http://www.yamagata.bc.jrc.or.jp/ ）
	3. 15	7項目生化学検査の項目見直しを実施し、AST（GOT）検査を廃止し、グルコアルブミン検査（糖尿病関連検査）を開始
	4. 1	ななかまち献血ルーム1ベッド増設
	8. 27	乗用車整備（メンテナンス付き 1年7ヵ月リース）
	10. 24	山形県赤十字血液センター 開設30周年記念事業開催
22.	2. 25	献血運搬車更新整備
23.	1. 21	移動献血車宝くじ号を本社から管理換
	1. 26	献血運搬車更新整備
	3. 1	OCR業務宮城県赤十字血液センターで実施
	3. 11	東日本大震災（午後2時46分頃）
		3月12日血液事業本部からの指示により献血業務中止（施設の点検）
		3月13日献血分から、製剤用務は新潟県赤十字血液センター、検査用務は新潟県赤十字血液センターを経由し、埼玉県赤十字血液センターにおいて検査
		3月18日から4月15日まで愛知管内8血液センター（富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・浜松・沼津）から職員延42名、車両1台の協力を得、献血された血液と検体を新潟県赤十字血液センターへ搬送を行う
	7. 14	「第47回献血運動推進全国大会」開催（山形市 国際交流プラザ）
	8. 31	山形県合同輸血療法委員会発足（第1回委員会）
12.	3	第2回山形県合同輸血療法委員会、「第1回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セントラル）
	12. 31	鶴岡出張所を閉鎖
24.	1. 12	庄内出張所竣工式
		山形県赤十字血液センター調査研究事業を開始
	1. 19	庄内出張所における血液製剤の供給業務開始
		平成24年度日本赤十字社個別計画事業に「地域における献血輸血医療の質的向上に資する事業」が採択される
	3. 29	移動採血車を宮城県赤十字血液センターから管理換え
24.	4. 1	血液事業の広域運営の開始
	4. 23	第3回山形県合同輸血療法委員会（山形市 メトロポリタン山形）

10. 5 七日町出張所（なのかまち献血ルーム）を閉鎖
10. 9 山形駅前出張所「献血ルームSAKURAMBO」開所式
10. 10 山形駅前出張所業務開始
10. 18 山形県支部創立125周年記念大会開催（天童市 滝の湯ホテル）
日本赤十字社名誉副総裁常陸宮妃殿下が献血ルームを御視察
12. 9 第4回山形県合同輸血療法委員会、「第2回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 大手門パ
ルズ）
25. 2. 27 献血運搬車を更新整備（母体1、庄内1）（サクシードワゴン）
5. 29 第5回山形県合同輸血療法委員会（山形市 医師会館）
8. 12 献血運搬車更新整備（母体1、庄内1）（CX-5）
10. 15 献血ルームSAKURAMBO 2ベッド増床（12ベッドから14ベッドへ）
10. 30 庄内出張所倉庫階段設置工事竣工
12. 7 第6回山形県合同輸血療法委員会、「第3回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
トラル）
26. 2. 27 移動採血車宝くじ号を本社から管理換、庄内出張所へ配車
3. 1 第104回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会（山形市 霞城セントラル）
5. 11 新血液事業情報システム運用開始（供給部門全国一斉切替）
5. 27 第7回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
6. 25 新血液事業情報システム運用開始（献血推進・採血部門全国段階的切替）
12. 6 第8回山形県合同輸血療法委員会、「第4回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 山形大学
医学部講堂）
27. 2. 16 献血運搬車（保冷库付）を支部から管理換 日産ADバンエキスパート（寄贈：沖電気工業㈱・
OKI愛の100円募金）
5. 26 第9回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
6. 18 全国骨髄バンク推進連絡協議会「日本縦断キャラバン」献血ルームSAKURAMBO訪問
11. 14 平成27年度赤十字血液シンポジウム東北（山形市 山形テルサ）
12. 5 第10回山形県合同輸血療法委員会、「第5回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
トラル）
28. 3. 20 LOVE in Actionご当地大作戦 in 山形（天童市 イオンモール天童）
3. 24 移動採血車を整備
4. 1 ALT検査による製品除外基準の変更（6IU/L以上→10IU/L以上）
5. 8 東根市赤十字奉仕団連合主催 赤十字フェスタ in 東根（東根市 ひがしねあそびあランド）
に参加
5. 24 第11回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
7. 15 山形県支部平成28年山形県赤十字大会開催（天童市 滝の湯ホテル）
日本赤十字社名誉副総裁秋篠宮妃殿下が献血会場（日新製薬株式会社）を御視察
9. 12 照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の製造開始
- 13 照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の供給開始
11. 25 送迎車を更新整備（ビアンテ）
12. 20 「10代の献血・ハートをつなぐっち！」若年層対策献血CM制作
12. 3 第12回山形県合同輸血療法委員会、「第6回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
トラル）
12. 3 輸血情報共有サイト「やまがたTiねっと」開設
29. 5. 30 第13回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
10. 8 献血ルームSAKURAMBO開設5周年イベント（山形市出身アーティスト、モンテディオ山
形選手を招きトークショー）開催（山形市 献血ルームSAKURAMBO）
11. 25 第14回山形県合同輸血療法委員会、「第7回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
トラル）
30. 3. 30 献血運搬車を更新整備（2台）（ファミリアバン）、乗用車を更新整備（カローラフィールダー）

30.	4.	1	献血における1年間の算定方法を「365日」から「52週（364日）」に変更
	5.	22	第15回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
	7.	21	全国統合情報システムへの切替
	10.	29	複数回献血クラブ「ラブブラッド」の運用開始
	12.	1	第16回山形県合同輸血療法委員会、「第8回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セントラル）
31.	2.	22	器材運搬車を更新整備（キャラバン）
	2.	28	医薬情報車を更新整備（カラーラアクシオ）
	3.	27	献血運搬車を更新整備（ファミリアバン）
	4.	1	組織の一部を改正（推進係を献血予約推進係に、供給課を学術情報・供給課に、学術・品質情報課を品質情報課に改正）
令和			
1.	6.	4	第17回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
	11.	30	第18回山形県合同輸血療法委員会、「第9回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 山形県立中央病院）
	12.	22	「全国学生クリスマス献血キャンペーン2019 in山形」開催（天童市 イオンモール天童）
2.	3.	27	献血普及啓発CM「折り紙チッチ」篇制作
	4.	7	新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全国に緊急事態宣言が発出される 「緊急事態宣言下でも献血は必要です」として継続した献血を呼びかける
	6.	5	第19回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
	8.	5	全国一斉にE型肝炎検査（HEV NAT）を導入
	9.	1	血液法改正に伴い健康診断及び問診の方法が定められ、健康診断基準として血圧、脈拍、体温の基準が示される
			全血採血の採血前検査方法を指先穿刺に変更※献血ルームは順次
		17	乗用車を更新整備（MAZDA 2）
	10.	28	献血運搬車を更新整備（プロボックス）
	11.	28	第20回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
3.	6.	11	第21回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
	9.	10	移動採血車宝くじ号を本社から管理換
	11.	27	第22回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 山形大学医学部）
	12.	17	献血運搬車を更新整備（カラーラフィールダー）
4.	1.	25	献血運搬車を3台更新整備（ヤリスクロス）
	1.	25	献血運搬車を更新整備（ヤリスクロス）
	2.	1	献血ルームを含めすべての施設で全血採血の採血前検査方法を指先穿刺に変更
	9.	9	第23回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
	11.	30	器材運搬車を更新整備（ハイエース）
	12.	10	第24回山形県合同輸血療法委員会開催（WEB開催）
5.	2.	24	移動採血車を更新整備
	3.	15	「採血後21日間」から「採血後28日間」に有効期間を延長した赤血球製剤の供給開始
	3.	29	送迎車を更新整備（ノア）
	5.	1	全血献血希望者に対して体重測定を実施する運用を開始。（献血ルームのみ先行実施、移動採血車等は9月25日から開始）
	6.	19	第25回山形県合同輸血療法委員会開催（WEB開催）
	11.	18	第26回山形県合同輸血療法委員会、「第10回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 母体及びWEB開催）
6.	7.	8	第27回山形県合同輸血療法委員会開催（WEB開催）
	12.	7	第28回山形県合同輸血療法委員会、「第11回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 母体及びWEB開催）
7.	1.	23	献血運搬車を更新整備（カラーラツーリング）
	3.	24	新施設引渡式

組織機構

(1) 組織図（令和6年4月1日時点）



(2) 職員構成（令和6年4月1日時点）

区 分	母 体	庄内出張所	山形駅前出張所	計
所 長	1	0	0	1
医 師（嘱託含む）	1	1	2	4
薬剤師	2	0	0	2
臨床検査技師	1	0	0	1
看護師（嘱託、パート含む）	9	5	9	23
事務職（嘱託、パート含む）	33	12	5	50
計	47	18	16	81

【職員数】

正職員	46人
再雇用職員	2人
常勤嘱託職員	14人
臨時職員	0人
非常勤嘱託職員 （パート含む）	19人
計	81人

令和6年度 血液事業の概要

令和7年7月発行

発行者 山形県赤十字血液センター

〒990-0075 山形県山形市落合町95番地1

TEL 023(622)5301(代)

FAX 023(631)8097

URL <https://www.bs.jrc.or.jp/th/yamagata/>



ハートちゃん